2. 2019年度スケジュール

本学の多くの学部・学科では長期実習が組み込まれており、また、学年によっては国家試験対策の特別時間割が組まれる等、全学統一の年間教務スケジュールの編成は困難で、学部・学科・学年により試験期間や休暇期間が異なる。ただし、教務的には2セメスターが基本であり、前期授業⇒前期定期試験⇒前期追試験・再試験⇒後期授業⇒後期定期試験⇒後期追試験・再試験⇒進級（卒業）判定という流れで進行する。

	全学行事等	薬学部	歯学部
4月	新任教員研修 4/1(当別) 新入生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ 4/4・5 新任教員FD研修(基本編)4/4 入学式 4/7 宿泊ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ 4/8・9 健康診断 4/19～26(当別)	6年 春期講習会 3/30～4/3、学力試験 4/5 2～4・6年 ガイダンス 4/1～4、編入 4/1 4年 前期授業 4/2～7/18 3年 学力到達度試験 4/3、前期授業 4/4～7/18 2年 学力到達度試験 4/4、前期授業 4/5～7/5 1年 プレイスメントテストⅠ 4/5 6年 特別講習会 4/6～、前期授業 4/8～7/3 1年 ｼﾞｪﾈﾘｯｸｽｷﾙﾃｽﾄ 4/10、前期授業 4/11～8/2 6年 未修得科目再試験 4/15～23	2～6年 ガイダンス 4/1～2 2・3年 前期授業 4/1～7/25 5年 登院式 4/1、臨床実習Ⅰ開始 4/2 編 入学式 4/2 4年 前期授業 4/2～7/25 6年 臨床実習Ⅱ開始 4/2 1年 入学時テスト 4/5、前期授業 4/10～8/2 5年 前期授業 4/5～10/4
5月	健康診断 5/9(あいの里) 防災訓練 5/16 春期交通安全講習会 5/17 オープンキャンパス(衛) 5/11	1年 特別講習会(春期) 5月～7月 5年 実務実習(1期)終了 5/12、登校日 5/23・24 4年 医療薬学Ⅱ実習 5/15～6/14 5・6年 学内就職相談会 5/24 5年 実務実習(2期)実習生ガイダンス 5年 実務実習(2期)/総合薬学研究 5/27～8/11	6年 一斉技能試験 5/8 6年 一斉技能試験追・再試験 5/22 6年 第1回卒業判定基準試験 5/27 6年 総合講義Ⅱ(前期)5/27～10/31 5・6年 DESﾌﾟﾚ模試 5/30 6年 外部研修ｵﾘ 5/31
6月	九十九祭 6/15～16 九十九祭振替休日 6/17 オープンキャンパス 6/16	6年 総合薬学研究発表会 6/11 4年 CBT対策学力試験 6/18 3年 衛生薬学実習 6/19～7/18 4年 医療薬学Ⅲ実習 6/19～2/7	2・3年 中間試験 6/3～7 1年 中間試験 6/10～14
7月		6年特 薬学総合試験①7/3・4、②7/29・30 6年 前期定期試験 7/5～16 2年 前期定期試験 7/16～26、 2年 前期定期試験解説講義 7/29～30 6年 教務/国試ガイダンス 7/16 後期授業開始 7/18 3年 前期定期試験 7/22～30 4年 前期定期試験① 7/22～26、 4年 未修得科目再試験 7/29～8/9 3年 前期定期試験解説講義 7/31～8/1 2年 未修得科目再試験 7/31～8/29、 2年 夏期休業 7/31～8/30 6年 夏期講習会 7/31～8/8	6年 第2回卒業試験判定基準試験(第1回秋卒試験)7/1 2～4年 前期定期試験 7/29～8/2
8月	海外語学研修(アルバータ大学)8/3～23 夏期休業日(教職員)8/13～16 歯学体(夏期)7/29～8/9 オープンキャンパス 8/3、4	6年 未修得科目再試験 8/1～8 3年 夏期休業 8/2～8/30、未修得科目再試験 8/2～29 1年 夏期休業 8/5～23、1年 前期定期試験 8/26～9/6 5年 実務実習(3期)実習生ガイダンス 5年 実務実習(3期)/総合薬学研究 8/26～11/10、 5年 登校日 8/19・20 4年 夏期休業 8/12～16、教務ガイダンス 8/28 6年 薬学準備試験 8/19、同追試験 8/23、 6年 第1回演習試験 8/26・27 4年 前期定期試験② 8/19～28、4年 CBT体験受験 8/30	2・3年 夏期休業 8/3～9/1 4年 夏期休業 8/3～8/22、前期追・再試験 8/19～22 1年 夏期休業 8/5～25、1年 前期定期試験 8/26～9/6 6年 第3回卒業試験判定基準試験(第2回秋卒試験)8/5 5・6年 夏期休業 8/10～18、6年 第1回DES模試 8/26・27 4年 後期授業 8/23～12/13 2～4年 仮進級者試験
9月	献体慰霊式 9/13 オープンキャンパス 9/21 防災訓練(地震等)9/26 秋期学位記授与式 9/中旬	2・3年 教務ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ、3年 ｼﾞｪﾈﾘｯｸｽｷﾙﾃｽﾄ 9/2 4年 後期授業 9/2～2/14、4年 前期追・再試験 9/9～ 6年 前期追・再試験 9/2～、秋期特別講習会 9/7～ 2年 後期授業 9/3～12/20、基礎薬学Ⅰ実習 9/4～10/4 3年 後期授業 9/3～12/17、基礎薬学Ⅲ実習 9/4～10/11 1年 教務ガイダンス 9/6、後期授業 9/9～12/17 6年 第2回演習試験 9/24・25 4年 第1回実務実習前実践演習中間試験 9/30 1年 プレイスメントテストⅡ	2年 後期授業 9/2～1/23 3年 後期授業 9/2～1/21 1年 後期授業 9/9～1/28 2・3年 前期追・再試験 9/10～1/21(毎週月Ⅰ) 6年 第1回卒業試験(第3回秋卒試験)9/17・18 6年 第1回麻布模試 9/26・27
10月	開学記念日 10/10 後援会地区別懇談会 10/12～11/4	1年 特別講習会(秋期) 10月～11月中旬 2年 前期追・再試験 10/7～ 6年 国試対策学力試験/解説講義 10/15～17 1年 前期追・再試験 10/21～12/20 2年 基礎薬学Ⅱ実習 10/23～12/3 3年 医療薬学Ⅰ実習 10/23～11/22 3年 前期追・再試験 10/28～ 4年 第2回実務実習前実践演習中間試験 10/28 6年 第3回演習試験 10/28・29	5年 前期定期試験 10/7～15 6年 秋卒判定 10/9予定 5年 後期授業 10/16～1/16 5年 前期追・再試験 10/19～12/20(毎週金曜) 6年 第2回麻布模試 10/21・23 6年 第2回DES模試 10/24・25
11月	秋期交通安全講習会 11/15	6年 薬剤師国試ガイダンス 11/7 5年 実務実習(4期)・ガイダンス 5年 登校日 11/18・19 5年 実務実習(4期)/総合薬学研究 11/25～2/16 6年 第4回演習試験 11/25・26	6年 歯科医学総合講義Ⅱ(後期)11/1～ 6年 第2回卒業試験 11/18・19
12月	年末・年始休業 12/29～1/5	4年 共用試験(OSCE) 12/1、後期定期試験 12/4 6年 国試対策学力試験/解説講義 12/2～4 4年 CBT対策学力試験 12/9、冬期休業 12/10～1/9 6年 冬期休業 12/中旬～1/上旬 1・3年 冬期休業 12/18～1/7 6年 薬学総合試験 12/18・19、補習講義 12/25～1/20 2年 冬期休業 12/21～1/7	6年 第3回DES模試 12/12・13 1年 前期追・再試験、4年 後期定期試験 12/16～20 6年 第3回麻布模試 12/18・19、冬期休業 12/26～1/5 2年 冬期休業 12/21～1/14 3年 冬期休業 12/21～1/13 1年 冬期休業 12/23～1/13 4年 DES CBT模擬試験 12/23、冬期休業 12/24～1/5 5年 冬期休業 12/28～1/6
1月		1～3年 後期定期試験 1/8～29 4年 CBT対策学力試験 1/10、共用試験(CBT) 1/17 6年 薬学総合試験追再試験 1/21・22 6年 国試直前講習会 1/下旬～2月中旬 4年 後期追・再試験 1/27 2・3年 後期定期試験解説講義 1/30・31	6年 第3回卒業試験 1/6・7、6年 卒業判定 1/22予定 4年 麻布CBT模擬試験 1/6 5年 後期定期試験(臨床基礎学) 1/17・24 3年 後期定期試験 1/23～31 4年 CBT判定基準試験、共用試験ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ 1/24 2年 後期定期試験 1/27～2/4 5年 総合学力試験 1/27～29 1年 後期定期試験 1/29～2/7
2月		6年 国試対策学力試験/解説講義 2/4～6 4年 実務実習(1期)ガイダンス 2/6 4年 Student Pharmacist認証式 2/12 1・2・3年 後期追・再試験 2/14～28 5年 総合薬学研究 2/17～ 4年 共用試験追再試験(OSCE) 2/19 4年 実務実習(1期) 2/25～5/10 6年 卒業判定 2/上旬、国試直前講習会 4年 共用試験追再試験(CBT) 2/28	3年 総合学力試験 2/3、後期追・再試験 2/6～14 2年 総合学力試験 2/7、後期追・再試験 2/12～20 4年 CBT 2/7予定、OSCE 2/15予定 1年 総合学力試験 2/12、1年 後期追・再試験 2/21～27 4年 後期追・再試験 2/20～26 2年 総合学力試験追・再試験 2/21 5年 後期追・再試験 2/14～17、 5年 総合学力試験追・再試験 2/19～21 3年 総合学力試験追・再試験 2/17 1年 総合学力試験追・再試験 2/28 4年 CBT追・再試験 2/28予定
3月	春のキャンパス見学会 3/27 学位記・卒業証書授与式 3/20	5年 学力試験/解説講義 1～4年 進級判定 3/中旬	4年 OSCE追・再試験 3/2予定 1～3・5年 進級判定 3/4予定 4年 進級判定 3/11予定

	看護福祉学部	心理科学部	リハビリテーション科学部	医療技術学部
4月	2～4年　教務ガイダンス 4/2 2～4年　前期授業 4/3～7/29 1年　前期授業 4/10～8/2 介3年　介護実習Ⅱ報告会　4/19	2～4年　ガイダンス 4/1 2～4年　前期授業 4/2～7/29 1年　前期授業 4/10～8/2 言4年　OSCE 4/13	2～4年・編　前期ガイダンス 4/1 2・3年　前期授業 4/2～7/23 4年　前期授業 4/2～7/31 1年　前期授業 4/10～8/2 言4年　OSCE 4/13	前期授業 4/10～8/2
5月	看4年　領域別習 5/6～7/19 福4年　ソーシャルワーク応用実習 5/7～6/7 福4年　SSW実習 5月上旬 介4年　介護実習Ⅳ 5/7～6/9 精4年　精神保健福祉ソーシャルワーク実習 5/7～31 教職4年　教育実習 5/上旬～	言4年　総合実習Ⅰ期 5/7～7/12	理4年　臨床実習Ⅳ 5/7～6/28 作4年　総合臨床実習Ⅱ 5/7～7/5 言4年　総合実習Ⅰ期 5/7～7/12 2・3年仮進級者試験	
6月	福3年　OSCE試験 6/4 福3年　CBT試験 6/11 福3年　OSCE追・再試験 6/25、CBT追・再試験 6/24 教職4年　特別支援学校教育実習 6/下旬～12月下旬 訪問介護実習 6月～7月			
7月	ソーシャルワーク実習担当者会議 7/2 福3・4年　学内就職相談会 7/19 保4年 集中講義 7/16～8/2 2～4年　前期定期試験 7/30～8/9	言4年　総合実習Ⅱ期 7/1～9/6 2～4年　補充講義　7/26 2～4年　前期定期試験　7/30～8/8	言4年　総合実習Ⅱ期 7/1～9/6 4年　国試対策講義 7/22～29 2・3年　前期定期試験 7/24～30 2・3年　夏期休業 7/31～8/18 2年　特別キャリアデザイン講座 7/31	
8月	1年　夏期休業　8/5～23、看2年　夏期休業 8/12～16 福1年　施設見学 8/5、介1年　介護実習Ⅰ8/6～11 福1年　ソーシャルワーク入門実習 8/6～23(2日間) 看3年　OSCE定期試験 8/2、介4年　OSCE 8/2 看3・4年福2～4年　夏期休業 8/12～29 福2年　ソーシャルワーク基礎実習8/12～23(5日間) 福編3年　ソーシャルワーク実習 8/12～23 福3・4年　SSW・PSW実習報告会 8/9 看3年　OSCE追・再試験 8/9 介3年　介護実習Ⅲ 8/19～9/1 看2年　基礎実習Ⅰ　8/19～23、8/26～30 1年　前期定期試験 8/26～9/2 2～4年　教務ガイダンス 8/30	1年　夏期休業　8/5～23 2年　集中講義　8/19～23 1年　前期定期試験　8/26～9/5 4年　集中講義　8/26～28 2～4年　前期追再試 8/30～9/5	1年　夏期休業 8/3～25 理1年　臨床実習Ⅰ 8/5～11 2・3年　前期追・再試験　8/19～23 2・3年　後期ガイダンス 8/23 1年　前期定期試験 8/26～9/6 2・3年　後期授業 8/26～12/13 理4年　臨床実習Ⅴ 8/26～9/13	夏期休業　8/5～23 前期定期試験　8/26～9/6
9月	2・4年　後期授業開始 9/2 2～4年　仮進級者試験 9/2～ 1年　教務ガイダンス 9/6 介3年　介護実習Ⅲ報告会 9/7 介4年　介護実習Ⅳ報告会 9/7 1年　後期授業 9/9～1/28 看3年　領域別実習 9/9～3/1 福3年　ソーシャルワーク実習 9/9～10/26 医療的ケア実地研修 9/30～10/4	1～4年　後期ガイダンス 9/6 1～4年　後期授業 9/9～1/29 言4年　後期ガイダンス 9/9 言4年　後期授業 9/10～1/24	1年　後期ガイダンス 9/6 1年　後期授業 9/9～1/28 言4年　後期ガイダンス 9/9 言4年　後期授業 9/10～1/24 理・作4年　後期ガイダンス 9/20 理・作4年　後期授業 9/24～12/20	後期ガイダンス 9/9 後期授業 9/9～1/28
10月	介1年　介護実習Ⅰ報告会 10/4 看4年　国家試験ガイダンス 保4年　公衆衛生看護学実習10/28～12/13 福1年　ソーシャルワーク入門報告会 10/25	言4年　就職相談会 10/4 言4年　国試ガイダンス 10/下旬	4年　就職相談会 10/4 理1年　臨床実習Ⅰ 10/10 作3年　総合臨床実習Ⅰ　10/15～12/13 言4年　国試ガイダンス 10/下旬	
11月	福1～3年　ソーシャルワーク実習報告会 11/28 福3年　ソーシャルワーク実習意見交換会 11/28	言4年　国試願書提出 11/中旬	理・作4年　国試ガイダンス 11/上旬 理3・言3年　OSCE 11/～ 作2　OSCE 12/～ 言4年　国試願書提出 11/中旬	
12月	介4年　学力評価試験 12/上旬 1～4年　前期追・再試験 12/16～20 4年　後期定期試験 12/16～20 4年　保健師養成コース選考面接 12/16 看3年　後期追・再試験 12/16～20 集中講義　12/16～20 1年　冬期休業 12/23～1/10 2～4年　冬期休業 12/23～1/5	言4年　卒業試験① 12/上旬 1～4年　前期追再試験 12/16～20 1～4年　冬期休業 12/16～1/10 2年　集中講義 12/23～25 言4年　冬期休業 12/23～1/6	言3年　基礎実習Ⅰ期 12/9～20 1年　前期追再試験 12/16～20 理2・3・作2年　後期定期試験 12/16～20 理3年 キャリアガイダンス 1年　冬期休業 12/21～1/13 2年　冬期休業 12/21～1/19 3・4年　冬期休業 12/21～1/5 言4年　卒業試験① 12/上旬 理・作4年　国試願書提出 12/上旬	前期追再試験　12/16～20 冬期休業 12/23～1/10
1月	2・4年　後期授業終了 1/14 2・4年　後期定期試験 1/15～24 4年　後期追・再試験 1/15～31 福3年 精神保健福祉ソーシャルワーク実習打合会 1/24 介2年 介護実習Ⅱ 1/27～2/16 看2年　基礎実習Ⅱ　1/27～2/7、2/10～21 1・3年　後期授業終了 1/28(看3除) 1年・福3年　後期定期試験 1/29～2/5	1～4年　補充講義 1/29 1～4年　後期定期試験 1/30～2/6 言4年　卒業試験② 1/上旬 言4年　卒業試験③ 1/下旬	理3年　臨床実習Ⅲ 1/6～2/14 言3年　基礎実習Ⅱ期 1/6～20 理・作4年　後期定期試験 1/7～10 理・作2年　後期追再試験 1/20～28 理・作4年　後期追・再試験 1/27～29 1年　後期定期試験 1/29～2/10 言2年 後期定期試験 1/29～2/4 作3年 キャリアガイダンス 言4年　卒業試験②③ 1/上旬～下旬	後期定期試験　1/29～2/10 後期追再試験　2/21～28
2月	福編3年　ソーシャルワーク実習 2/6～20 1年・福3年　後期追・再試験 2/21～28 2年　後期追・再試験 2/25～3/2 卒業判定	1～4年　後期追再試験 2/21～27 言4年　卒業判定 2/上旬	作2年　評価実習 2/3～28 作・言3年　後期定期試験 2/10～14 作1年　臨床見学 2/12～14 理2年　臨床実習Ⅱ 2/17～28 1年　後期追再試験 2/21～28 言2年 後期追再試 2/25～28 理2年　OSCE 2/～ 卒業判定 4年　国試受験票配付 言3年 キャリアガイダンス	
3月	精3年　精神保健福祉ソーシャルワーク実習 3/2～21 進級判定	進級判定　3/中旬	3年　後期追再試験　3/2～6 進級判定　3/中旬	進級判定

3. 全学教育科目

一般的に「教養教育」「一般教育」「共通教育」等と称される教育を、本学では「全学教育」と位置付け、本学の教育目標を達成するために全学共通の視点から様々な授業科目を提供している。「全学教育」は以下に示す3つのカテゴリーに分類し、それぞれのカテゴリーに多様な授業を配置し、本学の全構成員がその実施に等しく責任を負い、全学的協力の下に展開している。

＜教 養 教 育＞　人間性豊かな学識ある市民、そして専門職業人となるために、人間理解の技法や幅広く深い教養を身につけ、豊かな人間力を形成するための科目群
＜基 礎 教 育＞　専門教育を受けるために必要な基礎的能力を身につけ、専門の学問を体系的に認識し、専門の学術を学ぶための基盤を形成する科目群
＜医療基盤教育＞　医療系総合大学として、複数の専門分野に共通する医療・福祉の基盤教育を、各分野が協力して提供する科目群

本学では教養の多様性を重視し、各学生が様々な授業を選択できるように配慮するため、「授業科目」には授業内容を具体的に表す「授業題目」を複数用意している場合があり、履修規程にしたがってどの授業でも選択し、履修することができる制度としている。なお、全学教育の計画や実施は、2007 年4月に設置した「大学教育開発センター」、2019 年 4 月より組織名変更「全学教育推進センター」（参照：Ⅴ－6）が取りまとめを行っている。

＜教養教育＞

導入科目・・・	高校から大学への円滑な移行を図り、大学で主体的に学ぶ方法を身につけるための科目で、新入生向けに開講される。基礎ゼミナールは学生が主体的、行動的、体験的に学ぶ機会を提供する。少人数グループ学習により多様な授業題目を設けている。文章指導では、論理的、科学的文章の書き方を体系的に学ぶ。	
	基礎ｾﾞﾐﾅｰﾙ	特定のテーマを題材に、少人数クラス（グループ）による学習が展開される。読み書き能力、数的処理能力、IT利用能力、情報収集能力、批判的思考力、論理的思考力、コミュニケーション能力、チームワーク能力、責任感等、大学で学ぶための基本能力を身に付ける。
	文 章 指 導	論理的文章の作成能力を身につけるために、文章の構造や構成、トピックとパラグラフ、論理の展開、論理的記述や表現、事実と意見の記述、文献引用の方法、著作権への留意等、体系的に学ぶ。
教養科目・・・	教養教育の中心におかれる科目群。人間理解の技法や幅広く深い教養、豊かな人間力を身につけるため、人間、世界、地球、宇宙を時間的、空間的にとらえる多様な視点と知的技法を修得する。自分、あるいは自分をとりまく多様な事象を多面的に解析、対応できる能力を養い、豊かな学識、科学的考え方、知の連携、人類の知的遺産への敬意と継承、知の活用力等を習得するための基盤を形成する。	
	人間と思想	考える存在である人間が築き上げてきた知の営み、人間の存在や世界の認識についての根源的な問いを探求する哲学的思索や、人が社会の中でどのように生きるべきかを問いかける倫理や宗教思想について学ぶ。諸科学の基盤となる論理的思考の方法と現代世界において生きるための倫理観を身に付ける。
	人間と文化	人間が作り上げてきた豊かな文化の多様性と普遍性について学ぶことを通し、人間の生のあり方を深く理解する。また、異なる文化における生活様式や価値観について理解するための視点と方法を学ぶことで、グローバル化が加速する現代世界における他者との共生の道を探る。
	人間と社会	社会とは、人と人が関係を持ちながら生活を営む基盤である。社会の仕組みを理解するために、国家や経済の制度的成り立ち、人々の利害を調整し秩序づける法的システム、個人間の社会関係等について解明する社会科学の視点を身につけ、現代社会におけるさまざまな課題について学び、考察する。
	自然と科学	万物を形成する自然の原理と法則を探求する方法や、人間の行動による科学の視点を身につける。さらに、現代社会において、自然と科学を複合的、総合的な視点から正しく認識し、理解できる能力を身につける。多様な視点から提供される情報に見えてくるさまざまな課題を探究していく実証的能力や特定の事実から物事を推論する能力を養う。

＜基礎教育＞

外国語科目・・・	外国語によるコミュニケーション能力を高め、異文化交流や異文化理解のために必要な教養を身に付ける。英語科目では、高校までに学習した内容をさらに伸長させる。また、国際社会における教養として、英語以外の言語を学ぶことも可能である。	
	英　語　Ⅰ	英語によるコミュニケーションや異文化交流のために、リスニング、スピーキングの学習を中心に、英語能力の基礎と国際社会で必要とされる教養を身に付ける。
	英　語　Ⅱ	英語によるコミュニケーションや異文化交流のために、リーディング、ライティング、リスニング、スピーキングの 4 技能の基礎をバランスよく身に付け、国際社会で必要とされる教養もあわせて学ぶ。
	英　語　Ⅲ	英語Ⅰ、Ⅱで学習した基礎を基に、英語の運用能力を高め、国際社会で必要とされる教養も学ぶために、発展的内容や特定のテーマによる演習を行う。
	初 修 外 国 語	国際社会における教養として、フランス語、ドイツ語、韓国語、中国語、ロシア語の基礎を学ぶ。英語以外の外国語を学ぶことで異文化・国際社会を理解するための視点を身につける。
健康・運動科学科目・・・	健康に生活するために重要な運動、栄養、休養を考慮した生活習慣や、適切な健康・体力・心の健康の維持と形成の理論と方法を学び、健康の基盤を形成する。	
	運 動 科 学	健康や運動に関する諸問題や基礎的知識について学習し、健康の維持・増進を図るための基礎的な能力を養う。生活習慣と健康、運動不足の問題、運動が身体に及ぼす影響、運動トレーニングの原理・原則、運動の過剰や怪我、スポーツ障害の問題等について学ぶ。
	運動科学演習	各個人の形態的特性、体力特性を測定・評価し、運動処方の考え方を実践的に学習する。また、スポーツ活動を通して、生涯にわたって適切な健康・体力づくりが実践できる基礎的な能力を養う。具体的には形態測定、体力測定、ストレッチング、ランニング、筋力トレーニング、スポーツ活動に関して実技および演習形式で授業が展開される。

情報科学科目・・・	情報社会でポジティブに活動するため、また、専門分野での学習を円滑に進められるため、必要な情報処理の理論と基本技法を学び、情報活用能力を身につける。	
	情報科学	コンピュータに関するハードウェアとソフトウェア、情報処理に関わる数学的基礎を学び、コンピュータの使用法の原理、特性や仕組みを理解する。
	情報処理演習	コンピュータと情報ネットワークを活用して学習や社会活動を円滑に行うためのスキルを習得する。具体的には文書作成、データ処理、プレゼンテーション技法、および情報の検索と収集方法等の授業が実践的に展開される。
	統計学	多量で複雑なデータから有用な情報を引き出す数学的手法をツールとして活用する能力を養うために、数値データや文字データを集計する手法を学び、適切な統計学的分析に必要な数学的考え方や計算方法、および分析結果を正確に伝達・発表する方法を習得する。
自然科学科目・・・	理系的要素が中心となる医療の学術を支える自然科学の基盤を形成する。	
	数学	現代科学技術のあらゆる基礎となる学問であり、医療系分野の従事者にとって重要な素養である数学について、基礎的な関数の定義、微分積分の知識および微分方程式を解く等の学習を通じて現代数学の基礎概念を学び、数学的・論理的思考能力を養う。
	物理学	現代の自然世界観を築き上げてきた物理学の視点から、運動、熱、電機、磁気等の物理現象を説明する力学、熱学、電磁気学等について学び、それらの基礎的な物理概念の理解を深める。また、物理現象に潜む法則性について学習し、物理的なものの見方や考え方を養う。
	化学	人間を含めあらゆる物質を構成する原子あるいは分子の物理的・化学的性質や物質の変化（化学反応）について学習し、化学反応の原理や概念の基礎理論を身につけ、また生体に関連深い有機化合物等の構造や機能について理解し、化学的なものの見方や考え方を養う。
	生物学	生命体の基本単位である細胞の構造や機能の普遍性と多様性が作る生命現象の本質を理解する。生命の成り立ちと営みについて分子や細胞レベルから学び、生物学的基礎知識を身につけ、生物学的なものの見方や考え方を養い、ヒトとは何かを把握できるようにする。
	自然科学入門	高校教育を経て、大学の専門教育における理科学習へ円滑に移行するため、物理、化学、生物に関する初歩的な概念を学び、自然科学の基礎学力を養う。
	自然科学実験	自然科学の学習において講義と表裏一体をなす実験・観察を通して、物理系、化学系、生物系のさまざまな自然界の諸現象を具体的に理解し、自然科学的なものの見方、考え方を養う。さらに、実験に臨む姿勢、実験結果の取り扱い方や報告の取りまとめ方等を習得する。
人文社会科目・・・	医療や福祉の専門領域を社会や文化と関連する全体的現象の一環として捉え、分析するための人文社会科学の基礎を学ぶ。	
	社会学	社会学的視点から医療と福祉の問題を分析・検討する。特に、対面的相互行為、言語活動に注目し、社会学の分析方法や他者の認知メカニズム、態度変化に関する社会心理学等の知見を学び、福祉や医療に携わる職業人が対象者に対して考慮しなければならない社会性を身につける。
	経済学	医療や福祉の問題を経済学の視点から分析し、医療保険制度の仕組みを理解し、現代医療と経済社会との関係について考える。特に、日本の保健・医療・福祉の事例から市場経済と福祉国家の関係を検討する。また、医療制度と国民医療費を国際的に比較し、現代日本の医療制度の実状や改革の経緯、課題を探り、社会科学的思考力を養う。
	法学	「社会あるところに法あり」といわれるように、人間が社会生活を営むために必須のルールである法について学ぶ。法を根拠とする医療や福祉の制度、法による整備を早急の課題とする生殖医療や尊厳死等の問題、さらに、医事紛争を未然に防止するためのリスクマネジメントに対する法的考え方の基盤を形成する。
	人類学	病気や障害を、人間社会が歴史的に構築してきた制度や文化の視点から捉え、医療や福祉のあり方を全体的な社会的・文化的現象の中で分析する視点と方法を学ぶ。特に、医療がもたらす社会的影響や発展途上国における国際援助の問題等について検討し、深い人間理解と国際的視野から医療と福祉の未来について考察する。
	心理学	感覚・知覚、動機付け、記憶、認知、行動、生理、人格、社会等広範にわたる心理学の各領域について基礎的な理解を深め、心理学の各専門領域がどのように相互に関連しているかを理解することを通じて人間の精神活動や行動を分析できる視点を養う。

＜医療基盤教育＞

医療基盤科目・・・	各学部の教育に共通な基盤を形成するため、医療と福祉を総合的に学ぶ。	
	多職種連携	チーム医療の実践に欠かせない専門職種間の有機的な連携と協業について、基礎知識や理論、連携のためのマネージメントの実際などを、それぞれの専門的な立場から考察し、多職種連携が果たす役割や機能について学ぶ。
	地域連携	大学を取りまく地域の学習資源である社会や人物を活用して展開する科目である。地域で社会や自然と関わる体制、社会の仕組みと大学とが連携する教育を展開し、地域医療、地域環境の理解から地球上で人と共生する基本を学ぶ。
	医療倫理	医療哲学、医療倫理、医療福祉、医療コミュニケーション、福祉と看護、患者・弱者理解、医療連携、チーム医療、医療危機・感染対策等、医療を実践するにあたって医療人に共通な人間基盤、連携で対応すべき課題の具体を学び、医療人としての人間力を具体化する。

４．成績評価

本学の成績評価と単位認定は、各学部の履修規程に基づいて行っており、その評価基準は授業科目ごとにシラバスに公表している。進級判定は各学年末に行われ、所定の基準を満たす者の進級を認めている。また、歯学部及び心理科学部(言語聴覚療法学科)では最終学年に卒業試験を実施しており、所定の単位を修得して卒業試験に合格することで卒業要件を満たすことができる。また、看護福祉学部は、最終学年の試験の結果、所定の授業科目を修得した者に卒業を認めている。

(1)成績評価・単位認定

授業科目の成績評価や単位認定は各学部の履修規程に基づいて行い、授業科目の具体的な評価方法は、授業科目ごとにシラバスに示している。

成績評価は、試験(又はレポート)の評価を中心に行われているが、受講態度や出席状況等の平常点が加味されることもあり、その判断は単位認定者に委ねられている。中間試験や毎回小テストを行う科目もある。

評点が60点以上の場合に単位を認定し、60点以上70点未満が「可」、70点以上80点未満が「良」、80点以上は「優」の評価となる。評点が60点に満たない場合は不合格「不可」となり、所定の手続きを経ることで再試験受験の機会を得られるが、再試験においては合格しても評価は「可」となる。

(2)GPA制度

GPA 制度は、アメリカなどの大学で一般的に行われている世界標準的な成績評価方法で、文部科学省が、「厳格な成績評価」や「単位の実質化」による「大学教育の質の保証」の観点から、教育改善の具体的な方策の一つとして活用を推奨し、近年、多くの大学において当該制度の導入がすすめられている。本学では、2015 年度の第 1 学年入学生から導入した。

GPAとは、Grade Point Average の略称で、成績を所定の点数＝GP（Grade Point）化し、1単位あたりのGPの平均値を算出する、学生の成績評価方法の一種である。特定の学期・学年に履修した授業科目を対象に算出した「学期・年度GPA」と、入学時から現在までの履修した授業科目を対象に算出した「通算（累積）GPA」がある。

本学は、GPを次のとおり評価（評点）区分ごとに設定している。

評価（評点）区分と GP

評 価 等	評 点	G P	備 考	
			合 否	単 位
優	100～90 点	4	合 格	修 得
	89～80 点	3		
良	79～70 点	2		
可	69～60 点	1		
不 可	60 点未満	0	不合格	未修得
失 格	―			
履修無効	―			

GPA は、原則として履修登録した全授業科目（不可・失格・履修無効の科目を含む）を対象に次の計算式により算出する。

GPA の計算式

$$\text{GPA} = \frac{\text{（履修登録した授業科目の単位数 × 左記授業科目の GP）の合計}}{\text{履修登録した授業科目の単位数の合計}}$$

※：小数点第 2 位を四捨五入。

GPA の計算例

科目名	単位数（a）	評価等	評 点	G P（b）	a×b（c）
○□学概論	2	優	92	4	8
□○学実習	4		85	3	12
△○学演習	2	良	73	2	4
○△□学Ⅰ	1	可	65	1	1
○□学各論	2	不可	58	0	0
合計	11				25
GPA		2.3【25（c の合計)÷11（a の合計）＝2.27】			

ただし、①卒業要件の単位に含まれない授業科目（自由選択科目等）、②編入学等の場合の単位認定科目（成績評価のないもの）、③その他特に指定した授業科目（各学部で指定）は、GPAの算出の対象から除外される。

また、GPA対象科目の選択科目の受講を途中で取りやめた場合には、所定の手続きにより、その科目をGPAの算出の対象から除外する「GPA対象科目の履修登録取消制度」を設けている。

GPA制度の導入の効果としては、成績の全体的な状況が数値として単純化されて示されることにより、学習の成果・到達度を確認しやすくなるため、学生が主体的に学習をすすめるために活用することなどが期待される。また、教員も学習指導などの資料として活用することで、これまで以上に的確で、きめ細かい指導等を行うことができる。そのほか、世界標準的な成績評価方法のため、留学の際などに学力を計る指標となる。

なお、本学では、①学生の学修指導、②本学奨学制度の適用の継続にかかわる判定、③履修する学生数を制限する授業科目等における学生の選考の参考資料として活用していく。

5. 臨地実習施設（2018年度）

医療に携わる者として、知識や技術ばかりでなく、精神的サポートも含めたトータルな治療やケアができるよう、各学部では医療機関等における 臨地実習を充実させている。知識偏重ではなく、医療従事者に必須である患者さんや他の医療スタッフとのコミュニケーション力を育成することを重視し、「体験・行動」に基づいた「考える・伝える」力を養っている。
また、実習指導担当者を臨床教員に委嘱することで本学の臨床教育重視のスタンスを示し、臨床教育の指導体制の充実を図っている。

① 薬学部

学年	実習種別	施設種別			
		病院	調剤薬局	製薬会社	その他
1	早期体験学習	16	36	1	1
5	病院薬学実習	69	—	—	—
	保険薬局実習	—	101	—	—

② 歯学部

学年	実習種別	施設種別		
		病院	診療所	その他
5	臨床実習Ⅰ	1	1	5
6	臨床実習Ⅰ	2	18	0

③ 看護福祉学部

○看護学科

学年	実習種別	施設種別					
		病院	社会福祉施設	保健所・市町村など	地域包括支援センター	訪問看護ステーション	学校
2	基礎実習	1	—	—	—	—	—
3～4	領域別実習	29	33	—	—	38	—
4	公衆衛生看護学実習	1	—	8	1	—	4

○臨床福祉学科

学年	実習種別	施設種別				
		病院	社会福祉施設	公的機関・児童相談所	社会福祉協議会等	その他*
1	ソーシャルワーク入門実習	1	18	—	—	—
2	ソーシャルワーク基礎実習	15	21	2	—	—
3	ソーシャルワーク実習	14	12	1	4	4
1～4	介護実習（実地研修含む）	1	20	—	—	—
3・4	精神保健福祉ソーシャルワーク実習	16	16	—	—	—
4	ソーシャルワーク応用実習	4	2	—	—	—

*地域包括支援センター等

④ 心理科学部・心理科学研究科

○臨床心理学科・研究科臨床心理学専攻

学年	実習種別	施設種別			
		病院	福祉施設	児童相談所等	その他
3	臨床心理臨地実習	8	7	1	2
修2	臨床心理実習Ⅰ・Ⅱ	7	7	1	—

○言語聴覚療法学科・研究科言語聴覚学専攻

学年	実習種別	施設種別			
		病院	診療所	老人保健施設	その他
4	総合実習	53	1	—	5

⑤ リハビリテーション科学部

○理学療法学科

学年	実習種別	施設種別			
		病院	診療所	老人保健施設	その他
1	臨床実習Ⅰ	27	1	22	12
2	臨床実習Ⅱ	58	5	—	2
3	臨床実習Ⅲ	63	5	—	2
4	臨床実習Ⅳ	70	4	—	3
	臨床実習Ⅴ	—	—	52	7

○作業療法学科

学年	実習種別	施設種別			
		病院	診療所	老人保健施設	その他
1	臨床見学	25	1	6	5
2	評価実習	34	3	11	4
3	総合臨床実習Ⅰ	32	1	—	—
4	総合臨床実習Ⅱ	33	—	—	2

○言語聴覚療法学科

学年	実習種別	施設種別			
		病院	診療所	老人保健施設	その他
3	基礎実習	37	—	—	8
4	総合実習	53	1	—	5

6. 国家試験

○薬　学　部 … 第 101 回国家試験より合格基準が見直され、総得点においては、絶対基準から相対基準へと変更となった。第 104 回国家試験の結果は、国公立大学を含む新卒者の合格率(全国平均)は 85.50%であった(第 103 回の合格率は 84.87%)。本学の新卒者は、90.58%と全国合格率を上回り、全国私立薬系大学 56 校中 18 位となっている。2015 年度第 6 学年より、国試対策の早期開始、補習講義増加等の対策を実施しているが、2018 年度より、学生個人が国家試験に向けての学修計画を立案し、実行していけるよう、4 月に学修ガイダンスを実施している。

○歯　学　部 … 第 109 回(2015 年度)の結果を受け、2016 年度から国家試験対策の委員会を新たに編成し、予備校による講義や模擬試験の増加、試験会場での模試実施等の対策を実施した。この結果、第 112 回(2018 年度)の新卒合格率は 82.4%(前年度 81.6.%)で全国私立歯科大学 17 校中6位と対策の成果が結びついた。卒業生に占める免許取得者の割合は 98.3%である。

○看護福祉学部 … 看護師は新卒合格率 97.4%(全国平均 94.7%)、保健師は新卒合格率 100.0%(全国平均 88.1%)であり、いずれも全国平均を上回る結果となった。社会福祉士は新卒合格率 68.0%(全国平均 54.7%)であり、道内の福祉系大学等において 1 位となった。精神保健福祉士は新卒合格率 68.8%(全国平均 77.0%)であり、全国平均を下回る結果となった。また、2017 年度から養成施設ルートでも国家試験受験化(5 年間は任意)となった介護福祉士は前年度に引き続き新卒合格率 100.0%(全国平均 83.7%)であり、全国平均を上回る結果となった。

○心理科学部 … 心理科学部卒業生で国家資格につながるのは言語聴覚療法学科(言語聴覚士)である。一般新卒合格率は 77.8%で全国 27 大学中 16 位となり、全国大学新卒平均 84.4%を下回る結果となった。

○ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科学部 … 理学療法学科及び作業療法学科第 3 期生の国家試験の結果は、理学療法士国家試験が 100.0%(全国平均 85.8%)、作業療法士国家試験が 92.3%(全国平均 71.3%)で、全国平均を大幅に上回る高い合格率となった。また、言語聴覚士国家試験においては、本学部言語聴覚療法学科の第 1 期生が、90.7%(全国平均 68.9%)の高い合格率を残した。

(1)薬剤師国家試験状況

① 試験概要

・試験期日年1回(2月下旬)2日間

・出題科目と問題数(2012 年/第 97 回～)　(問)

科目	問題区分				出題数計
	必須問題	一般問題			
		薬学理論問題	薬学実践問題	計	
物理・化学・生物	15	30	15*	45	60
衛生	10	20	10*	30	40
薬理	15	15	10*	25	40
薬剤	15	15	10*	25	40
病態・薬物治療	15	15	10*	25	40
法規・制度・倫理	10	10	10*	20	30
実務	10	—	20＋65*	85	95
合計	90	105	150 (複合問題 130*)	255	345

・合格基準

《第 104 回薬剤師国家試験合格基準》

配点は 1 問 2 点 (690 点満点) で、次のすべてを満たすことを合格基準とする

・問題の難易を補正して得た総得点について、平均点と標準偏差を用いた相対基準により設定した得点以上であること

・必須問題について、全問題への配点の70%以上で、かつ、構成する各科目の得点がそれぞれ配点の30%以上であること

・禁忌肢問題選択数は2問以下であること

② 本学卒業生の免許取得状況

		＜6 年 制 課 程＞						＜4 年 制 課 程 ＞(既卒のみ)	
		受験者	合格者	合格率		順位		受験者	合格者
				本学	全国	全国	私立		
2018 年度	新卒	138	125	90.6	85.5	33/73	18/56	6	0
	既卒	73	36	49.3	43.1	35/73	25/56		
2017 年度	新卒	126	118	93.7	84.9	19/73	8/56	5	0
	既卒	94	56	59.6	47.0	24/73	19/56		
2016 年度	新卒	141	118	83.7	85.1	46/73	29/56	6	1
	既卒	90	45	50.0	50.8	41/73	35/56		
総　計		・卒業者数 1,216　・合格者数 1,148(94.4%)						・卒業者数 4,691 ・合格者数 4,579(97.6%)	
		・卒業者総数 5,907　・合格者総数 5,727(97.0%)							

(2)歯科医師国家試験状況

① 試験概要　　年1回（2019年は2月2日､3日に実施）２日間

【出題基準の領域別出題割合】

第113回ブループリント(歯科医師国家試験設計表)

【必修の基本的事項】（約22%）

1	医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム	02%
2	社会と歯科医療	11%
3	チーム医療	03%
4	予防と健康管理・増進	05%
5	人体の正常構造・機能	16%
6	人体の発生・成長・発達・加齢	05%
7	主要な疾患と障害の病因・病態	12%
8	主要な症候	10%
9	診察の基本	07%
10	検査・臨床判断の基本	11%
11	初期救急	02%
12	治療の基礎・基本手技	13%
13	一般教養的事項	03%

【歯科医学総論】（約28%）

総論Ⅰ	保健・医療と健康増進	21%
総論Ⅱ	正常構造と機能・発生・成長、発達、加齢	17%
総論Ⅲ	病因、病態	09%
総論Ⅳ	主要症候	04%
総論Ⅴ	診察	07%
総論Ⅵ	検査	13%
総論Ⅶ	治療	16%
総論Ⅷ	歯科材料・歯科医療機器	13%

【歯科医学各論】（約50%）

各論Ⅰ	成長発育に関連した疾患・病態	20%
各論Ⅱ	歯・歯髄・歯周組織の疾患	24%
各論Ⅲ	顎・口腔領域の疾患	24%
各論Ⅳ	歯質・歯・顎顔面欠損と機能障害	24%
各論Ⅴ	高齢者等に関連した疾患・病態・予防ならびに歯科診療	08%

【歯科医師国家試験の変遷】

第102回(2009年)からは、新たな形式として正解肢数が指定されない問題(スーパーX)が出題されることになった。
第103回(2010年)から、出題総数365問は変わらず「必修の基本的事項」が重視され、問題数が20問増加の70問になり、逆に一般問題数が減少した。また、一般問題と臨床実地問題の評価方法が大幅に変更となり、歯科医学・保健医療における領域を基本として包括し、新たな出題基準で定める領域を基に、内容を近接した領域を統合して評価されることとなった。
第105回(2012年)から、従来の五肢択一式、択二式及び正解肢数を指定せずに選択させる形式に加え、計算問題や多選択肢形式(6以上の選択肢から1つの正解肢を選ぶ形式)が取り入れられることになった。
第110回(2017年)から、領域を構成するグループ別に必ず得点しなければならない最低点の運用を行わないこととなった。
第111回(2012年)から、X3タイプ、X4タイプ及び順序問題の導入、禁忌肢問題の廃止、一般問題180問、臨床実地問題100問、必修問題80問と総問題数が360問となった。

第112回(2019年)合格基準
① 領域A(総論)　　58点以上／98点
② 領域B(各論Ⅰ～Ⅲ)　116点以上／171点
③ 領域C(各論Ⅳ～Ⅵ)　126点以上／205点
④ 必修問題　　64点以上／ 79点　一部を採点から除外された受験者は必修問題の得点について総得点80%以上
＊一般問題(必修問題を含む)を1問1点、臨床実地問題を1問3点とし、①～④のすべてを満たした者を合格とする。

＜出典:歯科医師国家試験制度改善検討部会報告書(平成28年3月29日)＞

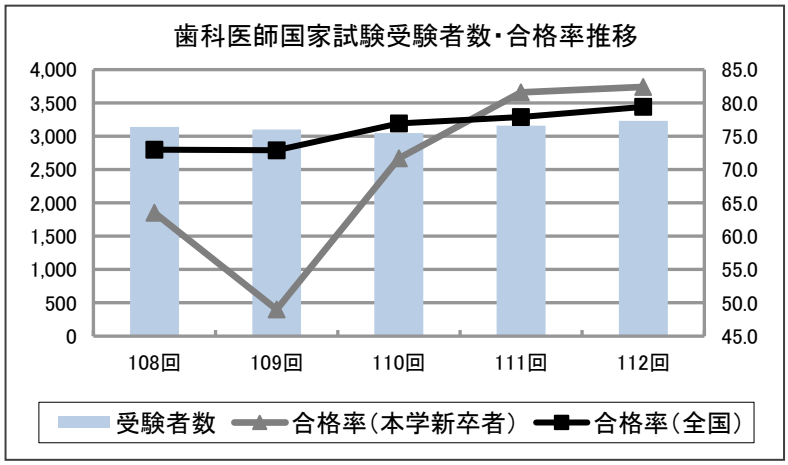
回数				79～82	83～86	87～90	91～94	95～98	99～102	103～106	107～110	111～
年				61～H１	２～５	６～９	10～13	14～17	18～21	22～25	26～29	30～
年間試験実施回数				１回	１回		１回	１回	１回	１回	1回	１回
筆記試験の実施日数				１.５日	１.５日		２日	２日	２日	２日	２日	２日
試験内容	試験科目	基礎		（臨床系学科に含まれる）	（総論に含まれる）		歯科医学・歯科保健医療総論、歯科医学・歯科保健医療各論（科目別出題の廃止）			歯科医学総論、歯科医学各論		
		臨床	学説	７科目（口腔外科、保存、補綴、矯正、口腔衛生、小児歯科、歯科放射線）	８科目（口腔外科、保存、補綴、矯正、口腔衛生、小児歯科、歯科放射線、歯科医学・医療総論）							
			実技(実地)	昭和57年に廃止、昭和58年以降は臨床実地								
		臨床実地		60問	60問		80問	100問	105問			100問
		必修						30問	50問	70問		80問
		計	科目	7	8		平成９年に科目別出題が廃止、平成10年以降は領域別出題					
			設問数	260問	280問		280問	330問	365問	365問		360問
	試験方法	解答形式		昭和51年以降は客観的多肢選択形式を採用、105回に計算問題を採用								X3、X4、順序問題を追加
		実技試験実地	口腔外科	昭和50年に廃止、昭和58年以降は臨床実地問題を採用								
			保存	昭和57年に廃止、昭和58年以降は臨床実地問題を採用								
			補綴	昭和57年に廃止、昭和58年以降は臨床実地問題を採用								
	禁忌肢							平成14年より導入				廃止

② 本学卒業生の免許取得状況

卒業年度	2018(第112回)	総計
卒業者数	51	3,257
取得者数	42	3,201
取得率(%)	82.4	98.3

③ 全国私立歯科大学の合格率状況(新卒:第112回)

大学名	合格率	順位	前回
東京歯科大学	96.1	1	1
日本歯科大学新潟	93.9	2	5
神奈川歯科大学	86.0	3	13
岩手医科大学	85.1	4	12
昭和大学	85.1	5	8
北海道医療大学	82.4	6	4
大阪歯科大学	80.4	7	3
明海大学	80.2	8	2
日本大学松戸	77.5	9	15
愛知学院大学	75.9	10	6
松本歯科大学	75.8	11	7
日本歯科大学	73.8	12	14
朝日大学	73.7	13	10
鶴見大学	71.4	14	9
日本大学	61.5	15	11
奥羽大学	51.4	16	17
福岡歯科大学	41.9	17	16
私大平均	74.3		



	108 回	109 回	110 回	111 回	112 回
受験者数	3,138	3,103	3,049	3,159	3,232
合格率(本学新卒者)	63.5	49.0	71.7	81.6	82.4
合格率(全国)	73.0	72.9	76.9	77.9	79.4

（3）看護師国家試験状況

① 試験概要

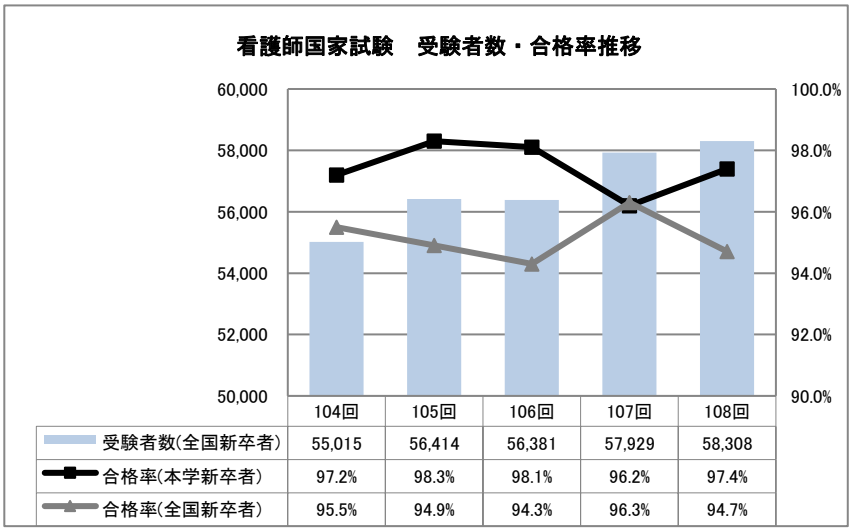
【試験期日】年1回（2月中旬）1日間

【出題科目・問題数・合格基準】

出題科目	問題数	第108回合格基準
人体の構造と機能、疾病の成り立ちと回復の促進、健康支援と社会保障制度、基礎看護学、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学、在宅看護論及び看護の統合と実践	必修問題（50問） 一般問題（130問） 状況設定問題（60問） 合計240問	必修問題及び一般問題を1問1点、状況設定問題を1問2点とし、次の(1)～(2)の全てを満たす者を合格とする。 (1) 必修問題　40点以上／ 49点 (2) 一般問題、状況設定問題 155点以上/250点

② 本学合格状況（新卒）

卒業年度	2018 年（第 108 回）
受験者数	114
合格者数	111
合格率（%）	97.4
新卒全国平均（%）	94.7



（4）保健師国家試験状況

① 試験概要

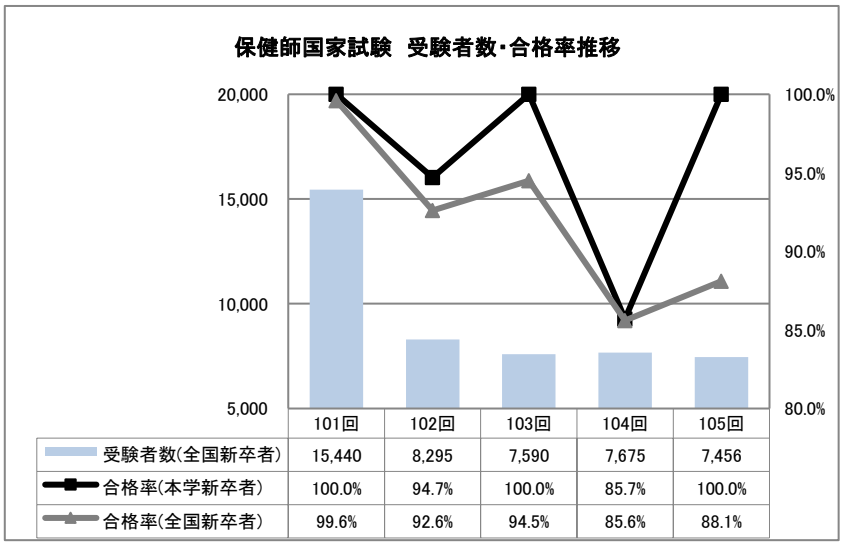
【試験期日】年1回（2月中旬）1日間

【出題科目と問題】

出題科目	問題数	第105回合格基準
公衆衛生看護学、疫学、保健統計学及び保健医療福祉行政論	一般問題（75問） 状況設定問題（35問） 合計110問	一般問題を1問1点（75点満点）、状況設定問題を1問2点（70点満点）とし、次の合格基準を満たす者を合格とする。 総得点　87 点以上 ／ 145 点

② 本学合格状況（新卒）

卒業年度	2018年（第105回）
受験者数	14
合格者数	14
合格率（%）	100.0
新卒全国平均（%）	88.1



（5）社会福祉士国家試験状況

① 試験概要

【試験期日】年1回（2月上旬）1日間

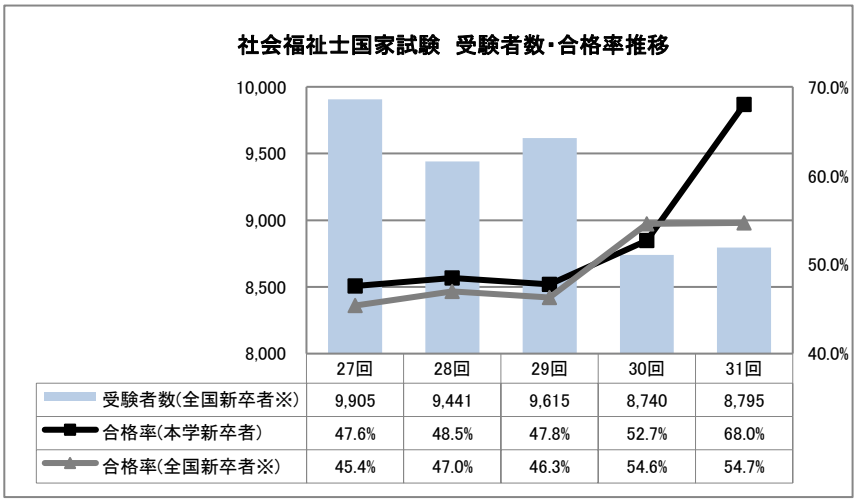
【出題科目と問題】

出題科目	合計150問 【共通科目】人体の構造と機能及び疾病（7問）心理学理論と心理的支援（7問）社会理論と社会システム（7問） 現代社会と福祉（10問）地域福祉の理論と方法（10問）福祉行財政と福祉計画（7問） 社会保障（7問）障害者に対する支援と障害者自立支援制度（7問） 低所得者に対する支援と生活保護制度（7問）保健医療サービス（7問）権利擁護と成年後見制度（7問） 【専門科目】社会調査の基礎（7問）相談援助の基盤と専門職（7問）相談援助の理論と方法（21問） 福祉サービスの組織と経営（7問）高齢者に対する支援と介護保険制度（10問） 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度（7問）就労支援サービス（4問）更生保護制度（4問）
合格基準	【第31回社会福祉士国家試験】 総得点150点（配点1問1点）に対し、得点89点以上の者のうち、18科目群すべてにおいて得点があった者。

② 試験結果（新卒）

卒業年度	2018年 （第31回）
受験者数	50
合格者数	34
合格率（%）	68.0
新卒全国平均（%）	54.7

※厚生労働省報道発表資料による



（6）精神保健福祉士国家試験状況

① 試験概要

【試験期日】年1回（2月上旬）2日間（うち1日間は、社会福祉士国家試験との共通科目）

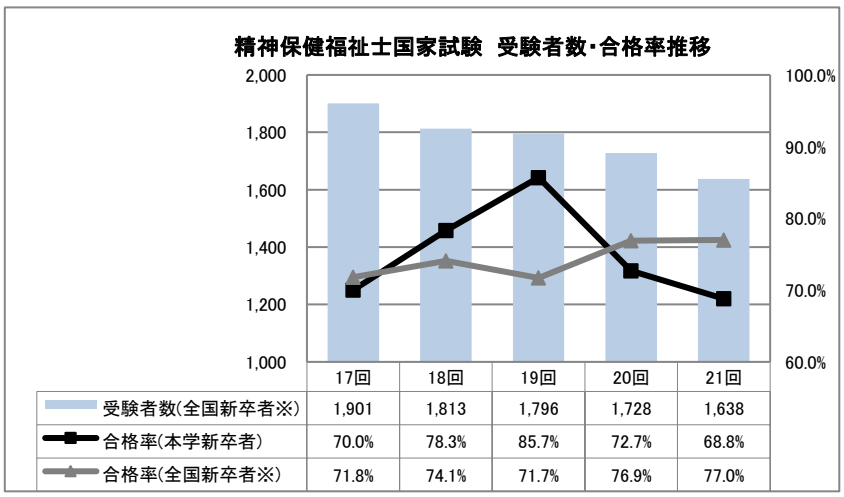
【出題科目と問題】

出題科目	合計163問 【共通科目】人体の構造と機能及び疾病（7問）心理学理論と心理的支援（7問）社会理論と社会システム（7問） 現代社会と福祉（10問）地域福祉の理論と方法（10問）福祉行財政と福祉計画（7問） 社会保障（7問）障害者に対する支援と障害者自立支援制度（7問） 低所得者に対する支援と生活保護制度（7問）保健医療サービス（7問）権利擁護と成年後見制度（7問） 【専門科目】精神疾患とその治療（10 問）精神保健の課題と支援（10 問）精神保健福祉相談援助の基盤（15 問） 精神保健福祉の理論と相談援助の展開（25 問）精神保健福祉に関する制度とサービス（12 問） 精神障害者の生活支援システム（8 問）
合格基準	【第21回精神保健福祉士国家試験】 総得点163点（配点1問1点）に対し、得点87点以上の者のうち、16科目群すべてにおいて得点があった者。

② 試験結果（新卒）

卒業年度	2018年 （第21回）
受験者数	16
合格者数	11
合格率（%）	68.8
新卒全国平均（%）	77.0

※厚生労働省報道発表資料による



（7）介護福祉士国家試験状況

① 試験概要

【試験期日】年1回（1月下旬）

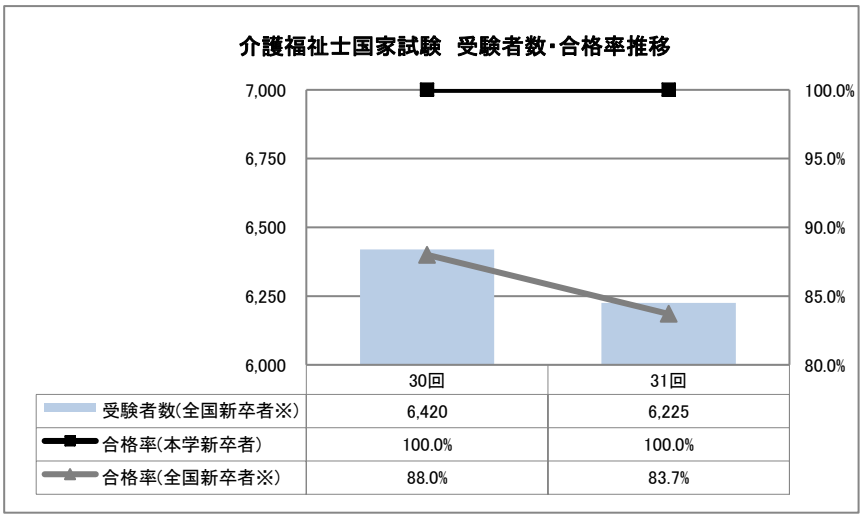
【出題科目と問題】

出題科目	合計125問 【領域：人間と社会】人間の尊厳と自立(2 問)人間関係とコミュニケーション（2 問）社会の理解（12 問） 【領域：介護】介護の基本（10 問）コミュニケーション技術（8 問）生活支援技術（26 問）介護過程（8 問） 【領域：こころとからだのしくみ】発達と老化の理解（8 問）認知症の理解（10 問）障害の理解（10 問） こころとからだのしくみ（12 問） 【領域：医療的ケア】医療的ケア（5 問） 【総合問題】総合問題（12 問）
合格基準	【第31回介護福祉士国家試験】 総得点125点（配点1問1点）に対し、得点72点以上の者のうち、11科目群すべてにおいて得点があった者。

② 試験結果（新卒）

卒業年度	2018年（第31回）
受験者数	3
合格者数	3
合格率（%）	100.0
新卒全国平均（%）	83.7

※厚生労働省報道発表資料による



（8）理学療法士国家試験状況

① 試験概要

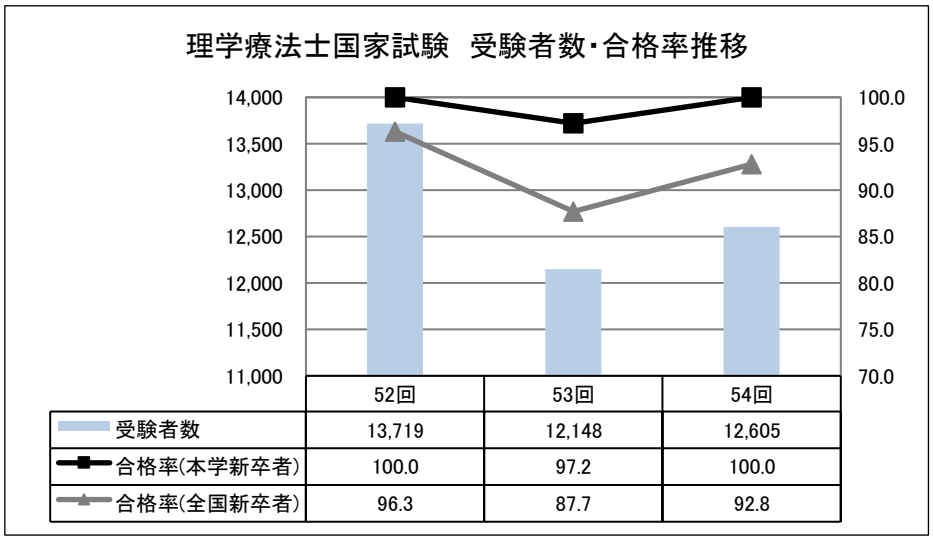
【試験期日】年1回（2月下旬）1日間

【出題科目と問題数】

出題科目	一般問題 解剖学、生理学、運動学、病理学概論、臨床心理学、リハビリテーション医学（リハビリテーション概論を含む。）、臨床医学大要（人間発達学を含む。）及び理学療法 実地問題 運動学、臨床心理学、リハビリテーション医学、臨床医学大要（人間発達学を含む。）及び理学療法
問 題 数	一般問題　1問1点（160点満点） 実地問題　1問3点（120点満点） ※合格基準：総得点　168点以上　／　280点 実地問題　43点以上　／　120点

② 本学取得状況（新卒）

卒業年度	2018年（第54回）
受験者数	77
合格者数	77
合格率（%）	100.0
全国平均（%）	85.8



（9）作業療法士国家試験状況

① 試験概要

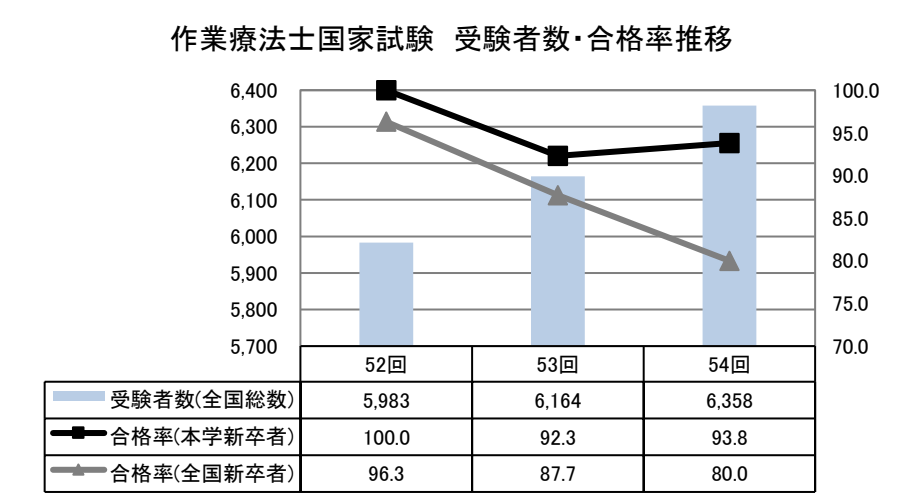
【試験期日】年1回（2月下旬）1日間

【出題科目と問題数】

出題科目	一般問題 解剖学、生理学、運動学、病理学概論、臨床心理学、リハビリテーション医学（リハビリテーション概論を含む。）、臨床医学大要（人間発達学を含む。）及び作業療法 実地問題 運動学、臨床心理学、リハビリテーション医学、臨床医学大要（人間発達学を含む。）及び作業療法
問 題 数	一般問題　1問1点（160点満点） 実地問題　1問3点（120点満点） ※合格基準：総得点　168点以上 ／ 280点 実地問題　43点以上 ／ 120点

② 本学取得状況（新卒）

卒業年度	2018年（第54回）
受験者数	32
合格者数	30
合格率（%）	93.8
全国平均（%）	71.3



（10）言語聴覚士国家試験状況

① 試験概要

【試験期日】年1回（2月中旬）1日間

【出題科目と問題数】

出題科目	問題数
基礎医学、臨床医学、臨床歯科医学 音声・言語・聴覚医学、心理学、音声・言語学、社会福祉・教育、言語聴覚障害学総論、失語・高次脳機能障害学、言語発達障害学、発声発語・嚥下障害学及び聴覚障害学	200問 ＊合格基準：1問1点、200点満点中120点以上

② 本学取得状況（2018年度・新卒）

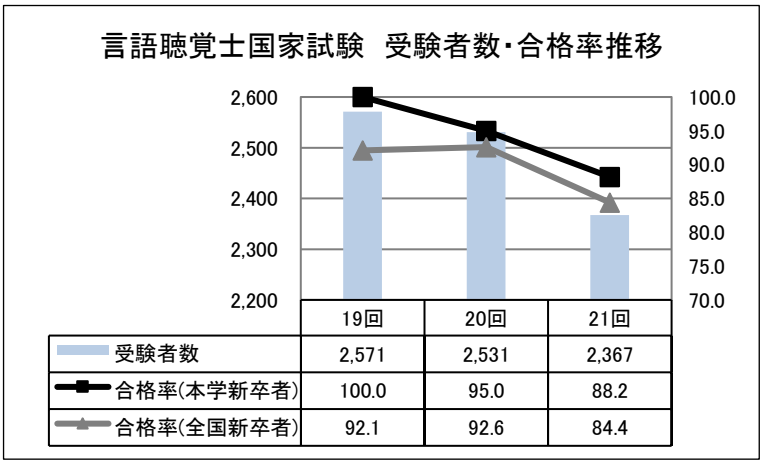
心理科学部 言語聴覚療法学科 新卒

卒業年度	2018年度（第21回）
受験者数	9
合格者数	7
合格率(%)	77.8
全国平均（%）	68.9

リハビリテーション科学部 言語聴覚療法学科 新卒

卒業年度		2018年度（第21回）	
受験者数(人)	一般新卒	42	43
	編入新卒	1	
合格者数(人)	一般新卒	38	39
	編入新卒	1	
合格率(%)	一般新卒	90.5	90.7
	編入新卒	100.0	
全国平均（%）		68.9	

本学一般新卒合格率総合計	88.2
全国同系27大学一般新卒合格率	84.4



7. 就職・進路状況

本学では、建学の理念、教育理念・目標及び各学部の目標に則り、教育の成果を如何なく発揮し、社会に貢献し得る有為な人材を輩出することを進路・就職指導の目標としている。そのため、学生の適性を十分見極めるとともに、学部・学科等の特性に配慮した指導を行う必要があるため、各学部に就職委員会を設置し全学的な支援体制を整えている。キャリア・就職支援は求人情報の公表のほかに「学生が主体的に考え行動する力」を涵養するために進路・就職ガイダンス等の全体支援及び個別就職相談を強化している。また、特別キャリアデザイン講座等の開催等、きめ細かな支援を行っている。

なお、心理科学部(臨床心理学科)においては、早期の動機付けを図るため、正課においても「キャリア・プランニング」を導入し、低学年から就職相談や就職活動スキル等のガイダンスと併せて実施している。

(1)求人状況(2019.5.1 現在)

① 求人件数(件)

	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
病院	1,110	1,198	1,114	1,205	1,681	1,428	1,075
診療所	520	563	624	969	899	982	790
社会福祉施設	270	272	287	308	279	278	301
介護老人保健施設	55	54	44	43	69	75	79
社会福祉協議会	17	21	19	21	25	36	25
公務員(行政機関)	159	188	178	233	255	320	222
一般企業	387	406	736	540	521	438	321
教育機関	18	19	11	23	26	36	21
その他	10	12	22	29	29	15	26
合計	2,546	2,733	3,035	3,371	3,944	3,608	2,860

② 求人数(人)

	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
歯科医師	572	604	578	725	856	920	1,178
歯科衛生士	339	450	529	608	635	713	775
薬剤師	5,510	5,341	5,452	5,263	4,326	5,496	4,447
MR・研究・開発	107	166	148	188	266	413	282
看護師	19,720	19,992	17,291	16,554	12,494	12,960	10,178
保健師	190	154	248	324	317	351	385
福祉施設相談員等	535	569	490	536	637	689	735
医療ソーシャルワーカー	130	104	138	108	141	111	161
精神保健福祉士	58	64	80	84	76	78	150
介護職員	1,560	1,559	1,595	1,455	1,539	1,610	1,564
心理職	65	53	80	75	89	108	176
言語聴覚士	655	756	874	994	1,079	1,267	1,796
理学療法士	−	−	−	−	1,171	2,323	3,025
作業療法士	−	−	−	−	1,809	1,933	2,934
その他	2,353	2,472	3,710	3,991	4,281	4,101	5,071
合計	31,883	32,355	31,377	31,000	29,880	33,228	32,857

大学ホームページ「就職情報」

（2）薬学部（薬学科）

①卒業生数

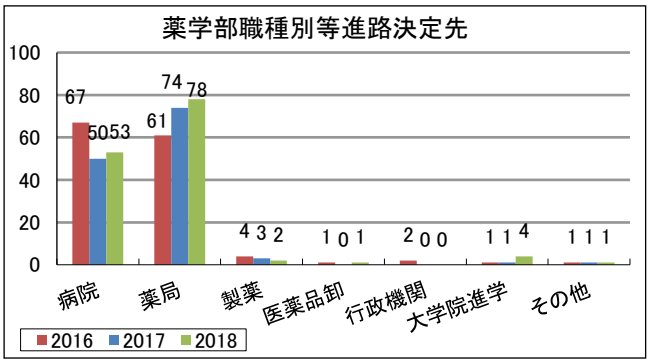
2019 年 5 月 1 日現在

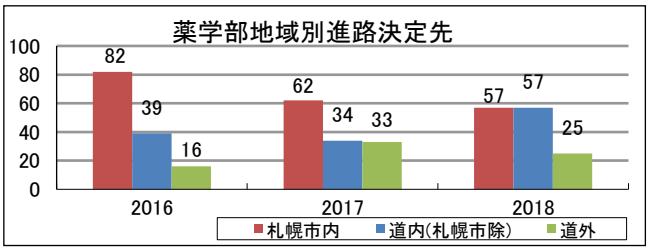
	卒業年度	卒業生	道内出身者	道外出身者	卒業生累計
薬学部	2016	204（111）	184（100）	20（ 11）	5,582（2,884）
	2017	156（ 83）	146（ 78）	10（ 5）	5,738（2,967）
	2018	169（ 94）	160（ 90）	9（ 4）	5,907（3,061）

＊（ ）内の数字は女性数を示す（内数）

②進路決定者数 （ ）うち道内・[ ]うち札幌市内

	決定者数		
	2016	2017	2018
病院	67 （62）	50 （48）	53 （53[36]）
薬局	61 （54）	74 （48）	78 （57[21]）
製薬	4 （ 2）	3 （ 0）	2 （ 0[0]）
医薬品卸	1 （ 1）	0 （ 0）	1 （ 0[0]）
行政機関等	2 （ 1）	0 （ 0）	0 （ 0[0]）
大学院進学	1 （ 1）	1 （ 0）	4 （ 4[0]）
その他就職	1 （ 0）	1 （ 0）	1 （ 0[0]）
合計	137 （121）	129 （96）	139 （114[57]）





卒業生数：169 名
就職希望者：137 名 （就職を希望しない者 28 名）
就職決定者：135 名（98.5%） 就職未定者：2 名
進路決定者：139 名（82.2%） ＜進学者を含む＞

③進路状況

就職先は病院、薬局、製薬・卸企業、行政機関（公務員）に大別される。
製薬企業及び大手調剤薬局は、病院よりも早く会社・薬局説明会参加が始まり、続いて、病院の求人・選考試験のピークとなっている。

□就職先

		2017年度	2018年度
病院	北海道	JCHO 札幌北辰病院、JCHO 北海道病院、石狩病院、 イムス札幌内科リハビリテーション病院、市立根室病院、 市立釧路総合病院、市立函館病院、旭川医科大学病院、 旭川厚生病院、岡本病院、共愛会病院、釧路孝仁会記念病院、 恵み野病院、恵佑会札幌病院、札幌厚生病院、札幌清田病院、 札幌徳洲会病院、カレスサッポロ時計台記念病院、手稲渓仁会病院、 小樽市立病院、市立千歳市民病院、川西内科胃腸科病院、 帯広協会病院、北海道大野記念病院、滝川市立病院、 札幌禎心会病院、東札幌病院、函館五稜郭病院、 函館市医師会病院、函館中央病院、北海道がんセンター、 北海道循環器病院、北海道消化器科病院、北海道大学病院、 留萌市立病院	JCHO 札幌北辰病院、JCHO 北海道病院、旭川医科大学病院、 旭川赤十字病院、伊達赤十字病院、札幌徳洲会病院、愛全病院、 手稲渓仁会病院、晴生会さっぽろ南病院、札幌東徳洲会病院、 釧路孝仁会記念病院、恵佑会札幌病院、北海道勤労者医療協会、 十勝いけだ地域医療センター、砂川市立病院、札幌同交会病院、 札幌医科大学附属病院、市立札幌病院、日鋼記念病院、 札幌禎心会病院、札幌北楡病院、慈啓会病院、共愛会病院、 小樽協会病院、新札幌豊和会病院、北海道医療センター、 釧路労災病院、苫小牧市立病院、日高徳洲会病院、 函館中央病院、北海道整形外科記念病院、北海道大学病院、 カレスサッポロ北光記念病院、名寄市立総合病院
	北海道外	新久喜総合病院、東和病院	
製薬・卸等	北海道		モロオ
	北海道外	アステラス製薬、中外製薬、日本液炭	アストラゼネカ、塩野義製薬
薬局	北海道	あしたば薬局、イオン北海道、クリオネ、時計台薬局、 ファーマライズホールディングス、札幌臨床検査センター、 ツルハホールディングス、パルス、日本ケミカル、ナカジマ薬局、 メディプラン、メディカルシステムネットワークグループ、ライファ、 アインホールディングス、サツドラホールディングス、中央調剤、 ハートファーマシー、ファーマケア十勝、メイプルファーマシー、 北海道保健企画、北健友社、サンクール、北日本調剤、日本調剤	アポロメディカルホールディングス、イオン北海道、キタ調剤薬局、 サツドラホールディングス、ファーマライズホールディングス、 アインホールディングス、サンクール、クリオネ、 ナカジマ薬局、ツルハホールディングス、センター薬局グループ、 まつもと薬局、メディカルシステムネットワーク、日本調剤、 北海道保健企画、吉田メディカル、西岡メディカル薬局
	北海道外	ウエルシア薬局、サングループ、あおもり健康企画、M's、ユース、 ココカラファイン、スギ薬局、トミザワ薬局、総合メディカル、 マツモトキヨシホールディングス	ウエルシア薬局、ココカラファイン、マツモトキヨシホールディングス、 テック調剤薬局、クリエイトエス・ディー、シリウス、総合メディカル、 サンドラッグプラス
その他	北海道外	CACクロア	医学アカデミー

□大学院進学先

	2017年度	2018年度
北海道		北海道医療大学大学院
北海道外	東京大学大学院	

※地域分類は就職者の主な勤務地、勤務地不明の場合は本社所在地を基に分類

（3）歯学部（歯学科）

①卒業生数

2019 年 5 月 1 日現在

	卒業年度	卒業生	道内出身者	道外出身者	卒業生累計
歯学部	2016	46（ 7）	22（ 4）	24（ 3）	3,168（760）
	2017	38（19）	24（14）	14（ 5）	3,206（779）
	2018	51（11）	33（ 8）	18（ 3）	3,257（790）

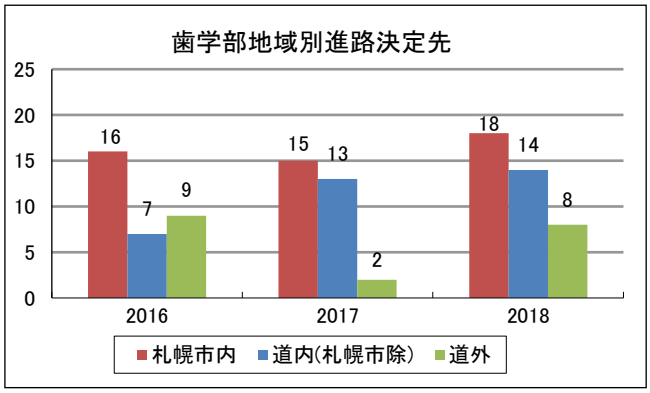
＊( )内の数字は女性数を示す(内数)

②進路決定者数

【歯学部】( )うち道内・[ ]うち札幌市内

	決定者数		
	2016	2017	2018
歯科臨床研修医	32（23）	30（28）	40（32[18]）
その他（進学等）	0（ 0）	0（ 0）	00（ 0[0]）
合計	32（23）	30（28）	40（32[18]）

卒業生数:51 名
研修希望者:40 名 （研修を希望しない者 11 名）
研修決定者:40 名（100.0%）
進路決定者:40 名（78.4%）



③進路状況

2006年4月より歯科医師臨床研修制度が義務化され、卒業後は研修歯科医として、免許を受けた後1年以上、大学の歯学部、医学部の附属施設である病院、厚生労働大臣の指定する病院もしくは診療所において、臨床研修を行うこととなる。

本学では「基本的・総合的な歯科診療能力の向上」「口腔に関係した全身管理を含めた健康回復・増進」「歯科医師としての人格の涵養、患者とのコミュニケーション」を歯科医師臨床研修の目標として掲げており、卒業生は更なる歯科医療技術の高度化・専門化を目指し、医療の現場で活かすべく社会に巣立っている。

□研修先

	2017年度	2018年度
北海道	北海道医療大学病院、北海道医療大学歯科クリニック、北海道大学病院、札幌医科大学附属病院、恵佑会札幌病院、日之出歯科診療所、旭川医科大学病院、旭川赤十字病院、つがやす歯科医院	北海道医療大学病院、北海道医療大学歯科クリニック、札幌医科大学附属病院、北海道大学病院、つがやす歯科医院、旭川医科大学病院、旭川赤十字病院、日鋼記念病院
関東地区		亀田総合病院
中部地区	富山大学附属病院	名古屋大学医学部附属病院、福井大学医学部附属病院
近畿地区		京都大学医学部附属病院
中国地区		広島大学病院
九州地区	伊東歯科口腔病院	九州大学病院、福岡歯科大学医科歯科総合病院

※地域分類は就職者の主な勤務地、勤務地不明の場合は本社所在地を基に分類

（4）看護福祉学部（看護学科）

①卒業生数

2019 年 5 月 1 日現在

	卒業年度	卒業生	道内出身者	道外出身者	卒業生累計
看護学科	2016	105（ 93）	104（ 92）	1（ 1）	2,185（1,932）
	2017	107（ 93）	105（ 91）	2（ 2）	2,292（2,025）
	2018	115（101）	111（ 98）	4（ 3）	2,407（2,126）

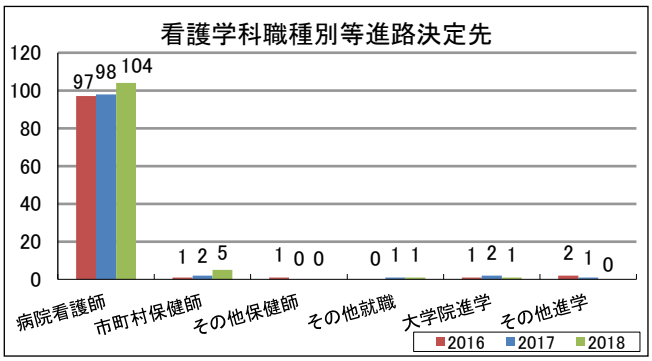
＊（ ）内の数字は女性数を示す（内数）

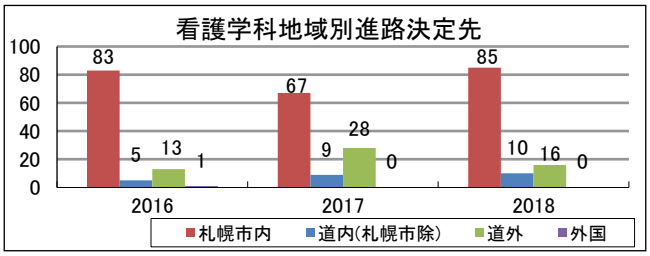
②進路決定者数

【看護福祉学部看護学科】（ ）うち道内・[ ]うち札幌市内

	決定者数		
	2016	2017	2018
病院看護師	97 （84）	98 （70）	104 （88[84]）
市町村 保健師	1 （ 1）	2 （ 2）	5 （ 5[0]）
その他 保健師	1 （ 1）	0 （ 0）	0 （ 0[0]）
その他就職	0 （ 0）	1 （ 1）	1 （ 1[0]）
大学院進学	1 （ 1）	2 （ 2）	1 （ 1[1]）
その他進学	2 （ 1）	1 （ 1）	0 （ 0[0]）
合計	102 （88）	104 （76）	111 （95[85]）

卒業生数：115 名
就職希望者：111 名 （就職を希望しない者 3 名）
就職決定者：110 名（99.1%）
進路決定者：111 名（96.5%） ＜進学者を含む＞





③進路状況

看護学科卒業生の進路は、各種医療機関（総合病院・大学病院等）の看護師、および地方自治体の保健師である。地元を離れ、首都圏の大学病院等に就職する者もみられ、専門職としての将来のキャリアプランも視野に入れ積極的な就職活動を行っている。

□就職先

		2017年度	2018年度
看護師	北海道	札幌厚生病院、手稲渓仁会病院、NTT東日本札幌病院、札幌渓仁会リハビリテーション病院、KKR斗南病院、札幌医科大学附属病院、JCHO北海道病院、札幌道都病院、北海道立子ども総合医療・療育センター、JR札幌病院、札幌禎心会病院、北海道大学病院、札幌徳洲会病院、札幌西円山病院、恵佑会札幌病院、五稜会病院、済生会小樽病院、帯広厚生病院、帯広第一病院、旭川厚生病院、函館五稜郭病院、町立別海病院、北海道立北見病院	札幌厚生病院、手稲渓仁会病院、NTT東日本札幌病院、札幌医科大学附属病院、KKR斗南病院、札幌禎心会病院、北海道立子ども総合医療・療育センター、JR札幌病院、北海道大学病院、札幌徳洲会病院、札幌東徳洲会病院、五稜会病院、恵佑会札幌病院、JCHO札幌北辰病院、KKR札幌医療センター、旭山病院、札幌中央病院、札幌整形循環器病院、北海道内科リウマチ科病院、札幌北楡病院、市立札幌病院、旭川厚生病院、北斗病院、釧路赤十字病院、市立室蘭総合病院、訪問看護ステーション禎心会東
	北海道外	杏林大学医学部付属病院、東京大学医学部附属病院、東京歯科大学市川総合病院、東京医科大学病院慶應義塾大学病院、東邦大学医療センター大森病院、東京ベイ・浦安市川医療センター、災害医療センター、東京女子医科大学病院、東京武蔵野病院、昭和大学病院順天堂大学医学部附属浦安病院、千葉大学医学部附属病院昭和大学藤が丘病院、昭和大学横浜市北部病院	板橋中央総合病院、東京都健康長寿医療センター、日本医科大学付属病院、駒木野病院、武蔵野赤十字病院、順天堂大学医学部附属浦安病院、千葉メディカルセンター、千葉県精神科医療センター、埼玉石心会病院、東京歯科大学市川総合病院、KKR横須賀共済病院、済生会横浜市東部病院
保健師	北海道	当別町、赤井川村	釧路市、北斗市、仁木町、清水町、遠別町
一般企業	北海道		イオン北海道

□大学院等進学先

	2017年度	2018年度
北海道	天使大学大学院、札幌医科大学（専攻科）	天使大学大学院

※地域分類は就職者の主な勤務地、勤務地不明の場合は本社所在地を基に分類

（5）看護福祉学部（臨床福祉学科）

①卒業生数

2019 年 5 月 1 日現在

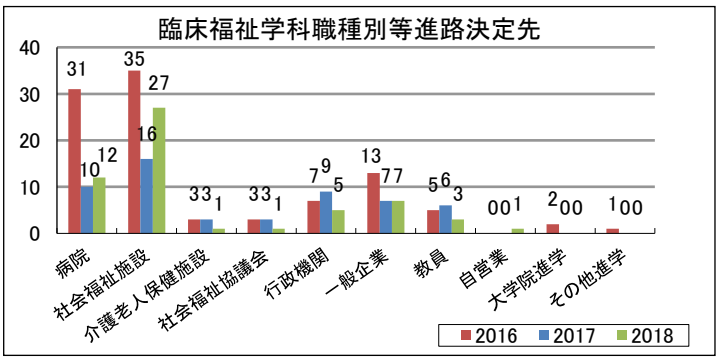
	卒業年度	卒業生	道内出身者	道外出身者	卒業生累計
臨床福祉学科	2016	106（ 67）	100（ 65）	6（ 2）	934（522）
	2017	57（ 20）	52（ 17）	5（ 3）	991（542）
	2018	61（ 36）	57（ 33）	4（ 3）	1,052（578）

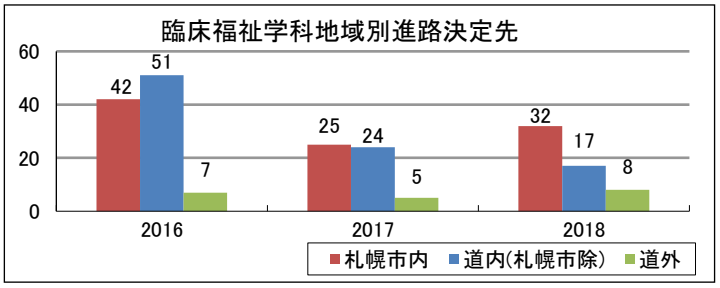
＊（ ）内の数字は女性数を示す（内数）

②進路決定者数

【看護福祉学部臨床福祉学科】（ ）うち道内・[ ]うち札幌市内

	決定者数		
	2016	2017	2018
病院	31 （31）	10 （10）	12 （10[9]）
社会福祉施設	35 （32）	16 （15）	27 （24[13]）
介護老人保健施設	3 （ 3）	3 （ 3）	1 （ 1[0]）
社会福祉協議会	3 （ 2）	3 （ 2）	1 （ 1[0]）
行政機関	7 （ 7）	9 （ 9）	5 （ 4[2]）
一般企業	13 （10）	7 （ 4）	7 （ 5[5]）
教員	5 （ 5）	6 （ 6）	3 （ 3[2]）
自営業	0 （ 0）	0 （ 0）	1 （ 1[1]）
大学院進学	2 （ 2）	0 （ 0）	0 （ 0[0]）
その他進学	1 （ 1）	0 （ 0）	0 （ 0[0]）
合計	100 （93）	54 （49）	57 （49[32]）





卒業生数：61 名
就職希望者：59 名 （就職を希望しない者 2 名）
就職決定者：57 名（96.6%） 就職未定者 2 名
進路決定者：57 名（93.4%）

③進路状況

臨床福祉学科卒業生の進路は「医療ソーシャルワーカー」「精神科ソーシャルワーカー」「社会福祉施設の支援員、相談員、介護福祉士」「社会福祉協議会」「行政機関」「一般企業」に大別される。社会福祉士(受験資格)・精神保健福祉士(受検資格)・介護福祉士(コース選択制)・社会福祉主事(任用資格)・児童指導員(任用資格)の資格を生かした進路に進む者が多い。なお、2011年度より教職課程（特別支援学校・高校公民.福祉教員免許取得）の卒業生を輩出しており、教員として採用されている。

□就職先

		2017年度	2018年度
社会福祉施設	北海道	SHARE、北海道D&CS、ノテ福祉会、札幌報恩会、札幌山の手リハビリセンター、はるにれの里、北海長正会、豊生会、羊ヶ丘養護園、未来工房、当麻かたるべの森、えべつ幸誠会、クピド・フェア、北海道友愛福祉会	UPLE123、ひかりの、ひばりん、女性サポートAsyl、札親会、札幌慈啓会、羊ヶ丘養護園、静苑ホーム、いちい荘・新いちい荘、富良野あさひ郷、後志報恩会、苫小牧市中央地域包括支援センター、浦河べてるの家、歌棄洗心学園、白老宏友会
	北海道外	ベネッセスタイルケア	東京総合保健福祉センター江古田の森、杜の家なりた、東京リハビリテーションセンター世田谷
公務員 社会福祉協議会等	北海道	北海道、札幌市、京極町、浜頓別町、興部町、奈井江町、広尾町社会福祉協議会、白老町社会福祉協議会	札幌市、美深町、浜頓別町、北海道警察、美唄市社会福祉協議会
	北海道外	宮城県社会福祉協議会	海上自衛隊
病院、 介護老人保健施設	北海道	札幌渓仁会リハビリテーション病院、札幌東徳洲会病院、北海道勤労者医療協会、江別こころのクリニック、石井病院、函館脳神経外科病院、北海道済生会小樽病院、砂川市立病院、市立室蘭総合病院、伊達赤十字病院、アメニティ帯広、柏ヶ丘	旭山病院、手稲渓仁会病院、北海道勤労者医療協会、新産健会、新札幌豊和会病院、北樹会病院、ゆあみーる、市立三笠総合病院、北海道厚生農業協同組合連合会
	北海道外		イムス富士見総合病院、順天堂大学医学部附属順天堂医院
一般企業	北海道	新和グループ、生活協同組合コープさっぽろ、セコマ、ペイロール、	サンドラッグプラス、東京アカデミー、弐千堂、北洋証券
	北海道外	フォーミュレーション、日本ハウスホールディングス、あさひ	アップビート、第一生命保険
教育機関	北海道	北海道札幌あいの里高等支援学校、北海道札幌養護学校、北海道雨竜高等養護学校、北海道帯広養護学校、北海道白樺高等養護学校、北海道網走養護学校	市立札幌みなみの杜高等支援学校、北海道拓北養護学校、北海道釧路養護学校

※地域分類は就職者の主な勤務地、勤務地不明の場合は本社所在地を基に分類

（6）心理科学部（臨床心理学科）

①卒業生数

2019 年 5 月 1 日現在

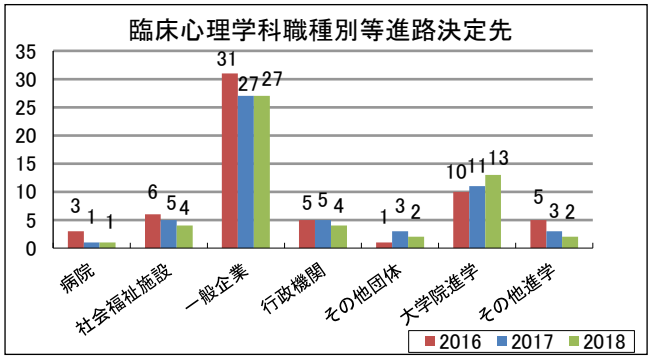
	卒業年度	卒業生	道内出身者	道外出身者	卒業生累計
臨床心理学科	2016	66(37)	55(28)	11(9)	792(454)
	2017	62(38)	52(33)	10(5)	854(492)
	2018	66(45)	59(41)	7(4)	920(537)

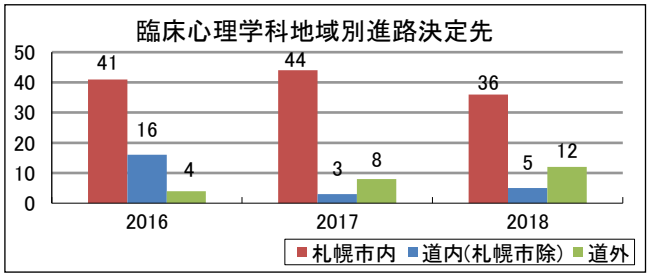
＊( )内の数字は女性数を示す(内数)

②進路決定者数

【心理科学部　臨床心理学科】( )うち道内･[ ]うち札幌市内

	決定者数		
	2016	2017	2018
病院	3 (3)	1 (0)	1 (0[0])
社会福祉施設	6 (6)	5 (4)	4 (3[3])
一般企業	31 (29)	27 (23)	27 (20[16])
行政機関	5 (4)	5 (5)	4 (3[3])
その他団体	1 (1)	3 (3)	2 (1[1])
大学院進学	10 (9)	11 (10)	13 (13[13])
その他進学	5 (5)	3 (2)	2 (1[0])
合計	61 (57)	55 (47)	53 (41[36])





卒業生数：66 名
就職希望者：41 名　（就職を希望しない者 10 名）
就職決定者：38 名（92.7%）
進路決定者：53 名（80.3%）　＜進学者を含む＞

③進路状況

臨床心理学科では、所定の科目・単位を修得することで、認定心理士（日本心理学会認定資格）を取得し、卒業後は一般企業・社会福祉施設・行政機関等の幅広い分野・職種での活躍が期待できる。さらに、大学院進学を見据えた場合、臨床心理士（日本臨床心理士資格認定協会認定資格）資格を取得することで、医療機関およびスクールカウンセラー等、教育機関や行政機関における活躍も期待できるほか、多様な分野で知識と経験を活かすことができる。

□就職先

		2017年度	2018年度
病院 介護老人保健施設	北海道外	長岡リハビリテーション病院	国立病院機構北海道・東北グループ
社会福祉施設等	北海道	札幌協働福祉会、北海道社会福祉事業団、 ソニック、ノース・フィール	one fy、ホクシンサービス、札親会
	北海道外	一関藤の園	らいおんハート遊びリテーション児童デイ北砂
公務員 社会福祉協議会 その他団体 等	北海道	北海道、北海道地方更生保護委員会、陸上自衛隊、 旭川市、尾崎牧場、体験教育推進会、 ステップバイステップ	北海道、北海道警察、ステップバイステップ
	北海道外		陸上自衛隊、高齢・障害・求職者雇用支援機構
一般企業	北海道	トランスコスモス、エイジェック、北海道消防機材、 メディカル・コンシェルジュ、正栄プロジェクト、 ツルハ、アイティ・コミュニケーションズ、大塚商会、 フロンティア、北海道丸和ロジスティクス、 シティビルサービス札幌、富士メガネ、新和グループ、 住友生命保険相互会社、杉本金属工業、第一生命保険、 明治安田生命保険相互会社、北雄ラッキー、 エイチ・ビー・エヌ、富士ゼロックス北海道、 ジョンソンホームズ	NDPマーケティング、セントメディア、ファミリー、 トヨタカローラ札幌、パーソルキャリア、モロオ、 パーソルプロセス＆テクノロジー、 バーニッシュカンパニー、ライフサクライ、 資生堂ジャパン、片桐機械、ルーセントスクエア、 合田観光商事、北海道銀行、北海道セキスイハイム、 セクト、ホテル黒部、まめ吉、北門信用金庫、 北洋銀行
	北海道外	パーソルキャリア、山田サービサー総合事務所、 MillReef	キヤノンシステムアンドサポート、フォーシーズ、 エルチェ、秋田銀行、ジョイカルジャパン、良品計画、 ペイロール

□大学院等進学先

	2017年度	2018年度
北海道	北海道医療大学大学院、専門学校北海道福祉・保育大学校	北海道医療大学大学院、星槎道都大学
北海道外	帝京大学大学院、日本福祉教育専門学校	日本福祉教育専門学校

※地域分類は就職者の主な勤務地、勤務地不明の場合は本社所在地を基に分類

（7）心理科学部（言語聴覚療法学科）

①卒業生数

2019 年 5 月 1 日現在

	卒業年度	卒業生	道内出身者	道外出身者	卒業生累計
言語聴覚療法学科	2016	55（45）	51（41）	4（ 4）	660（528）
	2017	56（43）	43（35）	13（ 8）	716（571）
	2018	20（16）	20（16）	0（ 0）	736（587）

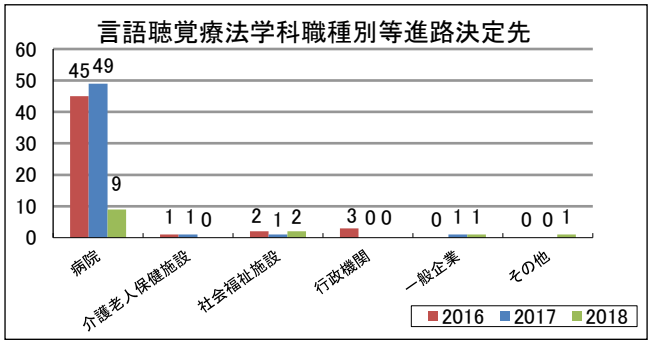
＊( )内の数字は女性数を示す(内数)

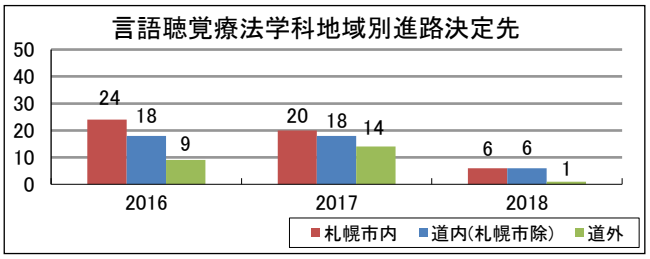
②進路決定者数

【心理科学部　言語聴覚療法学科】( )うち道内･[ ]うち札幌市内

	決定者数		
	2016	2017	2018
病院	45 （36）	49 （36）	9 （ 8[4]）
介護老人保健施設	1 （ 1）	1 （ 1）	0 （ 0[0]）
社会福祉施設	2 （ 2）	1 （ 1）	2 （ 2[0]）
行政機関	3 （ 3）	0 （ 0）	0 （ 0[0]）
一般企業	0 （ 0）	1 （ 0）	1 （ 1[1]）
その他	0 （ 0）	0 （ 0）	1 （ 1[1]）
合計	51 （42）	52 （38）	13 （12[6]）

卒業生数：20 名
就職希望者：18 名　（就職を希望しない者：2 名）
就職決定者：13 名（72.2%）　就職未定者：5 名
進路決定者：13 名（65.0%）





③進路状況

音声言語聴覚機能に障害を持つ人に対して、その機能の維持交渉のために言語訓練やその他の訓練、またそれらに必要な検査及び助言、指導、援助を行う専門職である国家資格「言語聴覚士」の国家試験の受験資格を取得できる。

卒業後の進路として、病院で活躍する者が多いが、行政機関の発達支援センターや社会福祉施設で専門職として活躍する卒業生も増えている。

□就職先

		2017年度	2018年度
病院、 介護老人保健施設	北海道	札幌東徳洲会病院、愛全病院、手稲渓仁会病院、 札幌渓仁会リハビリテーション病院、東苗穂病院、 静和記念病院、札幌ひばりが丘病院、中村記念病院、 北祐会神経内科病院、脳神経外科記念病院、幌東病院、 北海道がんセンター、小樽市立病院、済生会小樽病院、 札樽病院、花川病院、恵み野病院、恵庭第一病院、 千歳豊友会病院、聖ヶ丘病院、北斗病院、帯広西病院、 帯広協会病院、釧路協立病院、道東脳神経外科病院、 大西病院、旭川リハビリテーション病院	札樽病院、札幌西円山病院、北星記念病院、 札幌明日佳病院、北斗病院、定山渓病院、 白石明日佳病院
	北海道外	メディカルコート八戸西病院、北上済生会病院、 いわてリハビリテーションセンター、盛岡友愛病院、 リハビリテーション天草病院、イムス太田中央総合病院、 横浜なみきリハビリテーション病院、座間総合病院、 小金井リハビリテーション病院、村山医療センター、 平野総合病院、藤田保健衛生大学病院	鶴巻温泉病院
社会福祉施設	北海道	孝仁会	長沼町子ども発達支援センターぷれいらんど、 やまと苑
一般企業	北海道外	ブルームヒアリング	サクセス観光
その他	北海道		北武臨床

※地域分類は就職者の主な勤務地、勤務地不明の場合は本社所在地を基に分類

（8）リハビリテーション科学部（理学療法学科）

①卒業生数

2019 年 5 月 1 日現在

	卒業年度	卒業生	道内出身者	道外出身者	卒業生累計
理学療法学科	2016	73（30）	68（ 2）	5（ 1）	73（ 30）
	2017	71（34）	65（31）	6（ 3）	144（ 64）
	2018	77（44）	74（42）	2（ 2）	221（107）

＊( )内の数字は女性数を示す(内数)

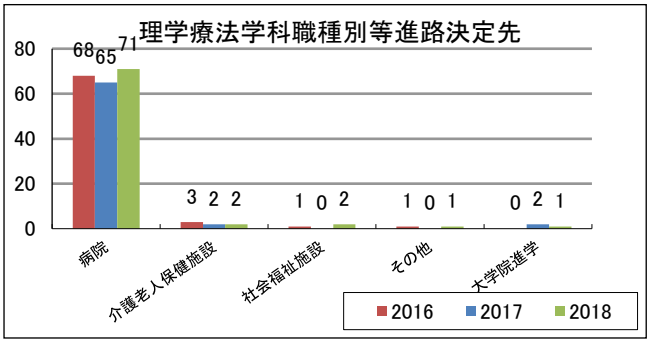
②進路決定者数

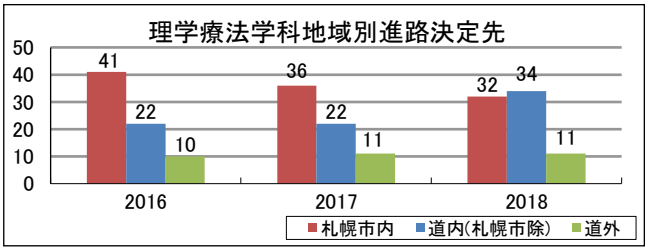
【リハビリテーション科学部　理学療法学科】

（ ）うち道内・[ ]うち札幌市内

	決定者数		
	2016	2017	2018
病院	68 （58）	65 （54）	71 （60[30]）
介護老人保健施設	3 （ 3）	2 （ 2）	2 （ 2[0]）
社会福祉施設	1 （ 1）	0 （ 0）	2 （ 2[2]）
その他	1 （ 1）	0 （ 0）	1 （ 1[0]）
大学院進学	0 （ 0）	2 （ 2）	1 （ 1[0]）
合計	73 （63）	69 （58）	77 （66[32]）

卒業生数：77 名
就職希望者：76 名
就職決定者：76 名（100.0%）
進路決定者：77 名（100.0%）＜進学者を含む＞





③進路状況

先天性・後天性に関わらず障がいのある人に、運動療法や物理療法を用いて座る・立つ・歩く・など、生活上の基本動作能力の回復・維持をサポートする専門職である「理学療法士」の国家試験の受験資格を取得できる。

卒業後の進路として、病院で活躍する者が最も多い。また、介護老人保健施設や社会福祉施設で専門職として活躍する卒業生もいる。

□就職先

		2017年度	2018年度
病院	北海道	愛全病院、花川病院、五輪橋整形外科病院、 札幌山の上病院、西さっぽろ病院、ながさわ整形外科、 北海道整形外科記念病院、あんざい整形外科クリニック、 札幌渓仁会リハビリテーション病院、苫小牧東病院、 たきうち整形外科スポーツクリニック、札樽・すがた医院、 江別谷藤病院、えにわ病院、札幌スポーツクリニック、 札幌秀友会病院、北祐会神経内科病院、恵み野病院、 江別市立病院、北海道がんセンター、北見赤十字病院、 カレスサッポロ時計台記念病院、桑園整形外科、 札幌つきさむ中央整形外科、宮の森記念病院、 クラーク病院、西岡第一病院、函館五稜郭病院、 小樽市立病院、済生会小樽病院、北星病院、 済生会西小樽病院、函館中央病院、静和記念病院、 小笠原クリニック札幌病院、帯広協会病院	愛全病院、あんざい整形外科クリニック、江別病院、 旭川医科大学病院、花川病院、札幌山の上病院、 札幌麻生脳神経外科病院、札幌秀友会病院、 西さっぽろ病院、札幌西円山病院、定山渓病院、 宮の森記念病院、ながさわ整形外科、えにわ病院、 大川原脳神経外科病院、静和記念病院、順天病院、 札樽・すがた医院、旭川高砂台病院、北栄整形外科、 東苗穂病院、北樹会病院、さっぽろ南病院、小樽協会病院、 北祐会神経内科病院、北海道厚生農業協同組合連合会、 北海道勤労者医療協会、市立釧路総合病院、 市立室蘭総合病院、済生会小樽病院、苫小牧東病院、 函館中央病院、開西病院、函館協会病院、西区病院、 豊平整形外科、函館市医師会病院、北見赤十字病院、 祐川整形外科医院、高桑整形外科永山クリニック、 千葉整形外科クリニック、太平洋記念みなみ病院
	北海道外	AR-Ex Medical Group Arthroscopy Rehabilitation Exercise、 津田沼中央総合病院、鶴巻温泉病院、筑波記念病院、 浅草病院、亀田総合病院、山王クリニック、 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター、中部徳洲会病院、 東京湾岸リハビリテーション病院、 河野臨床医学研究所附属品川リハビリテーション病院	イムス横浜狩場脳神経外科病院、明理会中央総合病院、 亀田総合病院、筑波記念病院、千葉きぼーるクリニック、 こころのホスピタル町田、緑成会病院、竹川病院、 新横浜リハビリテーション病院、北千葉整形外科
介護老人保健施設	北海道	エル・クォール平和、ほの香	アメニティ帯広、月形緑苑
社会福祉施設	北海道		麦の子会
その他	北海道		PHYSIT
進学	北海道		北海道医療大学大学院

※地域分類は就職者の主な勤務地、勤務地不明の場合は本社所在地を基に分類

(9)リハビリテーション科学部(作業療法学科)

①卒業生数

2019 年 5 月 1 日現在

	卒業年度	卒業生	道内出身者	道外出身者	卒業生累計
作業療法学科	2016	40(23)	39(23)	1(0)	40(23)
	2017	39(28)	39(28)	0(0)	79(51)
	2018	32(25)	29(22)	3(3)	111(76)

*( )内の数字は女性数を示す(内数)

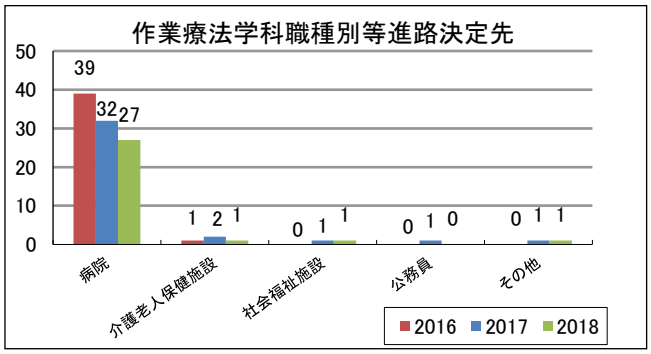
②進路決定者数

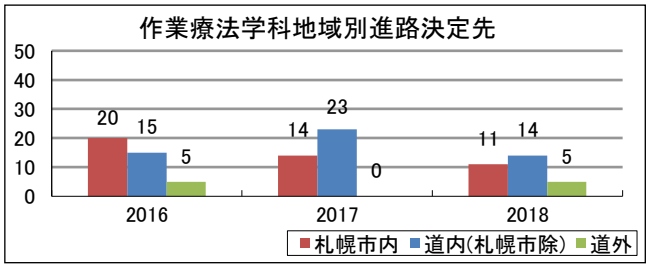
【リハビリテーション科学部　作業療法学科】

( )うち道内・[ ]うち札幌市内

	決定者数		
	2016	2017	2018
病院	39 (34)	32 (32)	27 (23[10])
介護老人保健施設	1 (1)	2 (2)	1 (1[0])
社会福祉施設	0 (0)	1 (1)	1 (0[0])
公務員	0 (0)	1 (1)	0 (0[0])
その他就職	0 (0)	1 (1)	1 (1[1])
合計	40 (35)	37 (37)	30 (25[11])

卒業生数:32 名
就職希望者:30 名(就職を希望しない者 2 名)
就職決定者:30 名(100.0%)
進路決定者:30 名(93.8%)





③進路状況

食事・遊び・スポーツなどの作業活動を通して、応用動作と社会適応のための能力の回復・精神面の回復の両面を支援する、専門職「作業療法士」の国家試験の受験資格を取得できる。

卒業後の進路として、多くが病院へ就職する傾向がある。また、福祉・介護の現場、さらに保健施設や教育の現場にも作業療法士の活躍の場は広がっている。

□就職先

		2017年度	2018年度
病院	北海道	五輪橋整形外科病院、札幌麻生脳神経外科病院、大谷地病院、札樽病院、札幌共立五輪橋病院、花川病院、旭川圭泉会病院、大川原脳神経外科病院、開西病院、苫小牧東病院、東苗穂病院、恵愛病院、森山メモリアル病院、千歳豊友会病院、恵み野病院、イムス札幌内科リハビリテーション病院、島松病院、江別すずらん病院、北祐会神経内科病院、石金病院、北海道勤労者医療協会、中村記念病院、函館渡辺病院、釧路孝仁会記念病院、カレスサッポロ時計台記念病院、留萌市立病院、製鉄記念室蘭病院、富良野協会病院、町立厚岸病院、旭川医療センター、函館新都市病院、柏葉脳神経外科病院	あしりべつ病院、札幌麻生脳神経外科病院、イムス札幌内科リハビリテーション病院、札樽病院、えにわ病院、北見赤十字病院、五輪橋整形外科病院一条通病院、花川病院、記念塔病院、釧路三慈会病院、江別すずらん病院、札幌トロイカ病院、中村記念病院、札幌徳洲会病院、十勝リハビリテーションセンター、新さっぽろ脳神経外科病院、北海道せき損センター、北斗病院、網走脳神経外科リハビリテーション病院、北海道大学病院
	北海道外		板橋中央総合病院、秋田緑ヶ丘病院、平成扇病院、神奈川県立精神医療センター
介護老人保健施設	北海道	福住の丘、ら・ぱーす	ゆう
社会福祉施設	北海道	ラスール苗穂	
	北海道外		花ノ木医療福祉センター
行政	北海道	滝川市役所	
その他就職	北海道		dispo.

※地域分類は就職者の主な勤務地、勤務地不明の場合は本社所在地を基に分類

(10)リハビリテーション科学部(言語聴覚療法学科)

①卒業生数

2019 年 5 月 1 日現在

	卒業年度	卒業生	道内出身者	道外出身者	卒業生累計
言語聴覚療法学科	2018	43(30)	40(29)	3(1)	43(30)

*( )内の数字は女性数を示す(内数)

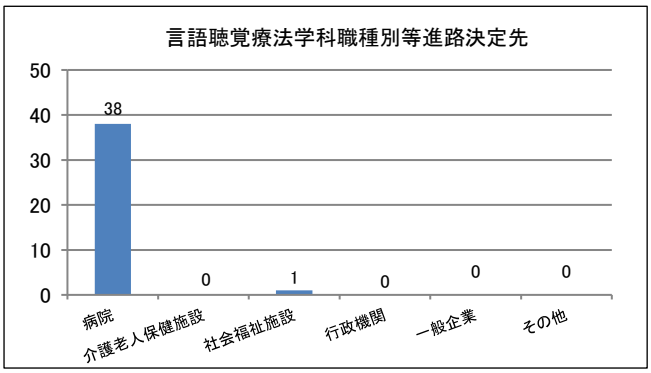
②進路決定者数

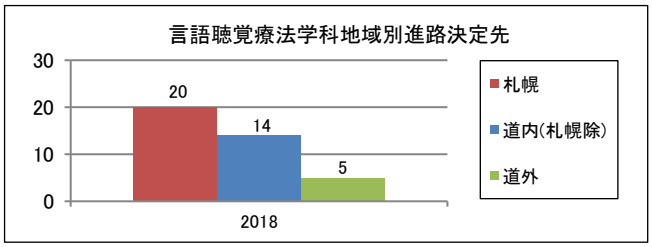
【リハビリテーション科学部　言語聴覚療法学科】

( )うち道内・[ ]うち札幌市内

	決定者数
	2018
病院	38 (33[19])
社会福祉施設	1 (1[1])
合計	39 (34[20])

卒業生数:43 名
就職希望者:39 名(就職を希望しない者 4 名)
就職決定者:39 名(100.0%)
進路決定者:39 名(97.5%)





③進路状況

音声言語聴覚機能に障害を持つ人に対して、その機能の維持交渉のために言語訓練やその他の訓練、またそれらに必要な検査及び助言、指導、援助を行う専門職である国家資格「言語聴覚士」の国家試験の受験資格を取得できる。

卒業後の進路として、病院で活躍する者が多いが、行政機関の発達支援センターや社会福祉施設で専門職として活躍する卒業生も増えている。

□就職先

		2018年度
病院、 介護老人保健施設	北海道	JR札幌病院、旭川医科大学病院、愛全病院、東小樽病院、札樽病院、札幌西円山病院、定山渓病院、手稲渓仁会病院、大川原脳神経外科病院、旭川リハビリテーション病院、千歳豊友会病院、白石明日佳病院、新さっぽろ脳神経外科病院、札幌東徳洲会病院、岩見沢脳神経外科、聖ヶ丘病院、北祐会神経内科病院. 北海道勤労者医療協会、札幌宮の沢脳神経外科病院、北斗病院、市立室蘭総合病院、東苗穂病院
	北海道外	亀田総合病院、さがみリハビリテーション病院、座間総合病院、船橋市立リハビリテーション病院、藤田保健衛生大学病院
社会福祉施設	北海道	障がい児通所支援事業所ハッピークローバー

※地域分類は就職者の主な勤務地、勤務地不明の場合は本社所在地を基に分類